

令和6年度事業評価シート(様式1)							石橋図書館	
大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和6年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価 単年度 目標評価	図書館協議会のコメント
I 知識と情報の拠点としての図書館								
1 市民の要望に応えることができる多様な蔵書の充実								
1	資料の収集と保存	ア)図書館の特色を踏まえた資料の収集を行い、蔵書の充実を図ります	石橋図書館の特色であるグリムやドイツ関連の資料、郷土資料の収集に努め蔵書の充実を図ります。	記述	郷土資料 受入冊数：59冊 グリムに関する資料 総冊数：384冊 ドイツに関する資料 総冊数：378冊 グリム関係資料で基本的な資料は概ね収集しています。			・市民のリクエストに応え資料提供に努力された様子が伺えた。 ・グリムの企画はよかった。カウンター前のグリム関係の本を手にとっている人もよく見受けられた。お話会でもグリム童話に聞き入る親子が何組もいた。 ・グリム・ドイツに関する資料収集は充実していますが、置かれているところが奥のほうで分かりづらいと思います。 ・新しい情報収集及び提供に努めてほしい。 ・石橋図書館の特色であるグリムやドイツの関連資料が充実しており素晴らしいです。 ・グリム、ドイツ関連資料の収集は蔵書の充実につながり、石橋図書館の特色を生かしている。今後は、グリムの企画展示やお話会での定期的な読み聞かせなど、年間を通した催しがあると、さらに特色が生かせると思う。 ・常時グリムに特化したコーナーを刷新しており石橋図書館の特色となっている。 ・グリム関係資料をそろえてあるということに大変感嘆いたしました。とても貴重な資料になると思いますので、その利活用をアピールして、多くの方に実感できる機会があると、さらに資料価値が高まると感じました。
		イ)レファレンス資料を含む幅広い資料の収集と、重要資料の長期にわたる保存を行います	様々なレファレンスに対応できる、幅広い資料の収集と更新を図ります。県立図書館との協定による年保存雑誌14点を継続して保存します。	記述	参考資料 受入冊数：32冊 参考図書の見計らい選書をしました。現物を手に取る事ができたため、利用度の高い資料を選書できました。情報の古い資料も計画的に買い替えてまいります。			
	2 市民ニーズを把握した図書の収集	ウ)図書のリクエストや、利用者アンケートにより、市民の要望にかなう図書の収集を行います	リクエストやレファレンス、アンケート結果を通して市民のニーズを把握し、幅広い分野の資料を収集して蔵書の充実を図ります。	記述	予約やリクエスト、利用者アンケートからの情報や、書評・書店・インターネットの様々なメディアから情報を収集して市民への資料提供に努めました。購入した資料については、おすすめ新刊情報をSNSで周知するとともに、新刊の棚にもファイルにして配置しています。			
取組実績		グリムやドイツに関する資料の収集に努めました。今年度はブックフェアに参加し、レファレンス資料を含む様々な分野の選書をしました。より多くの資料を実際に手に取ることで利用度の高い資料の選書ができました。今後も市民への資料提供に努めてまいります。						
2 ICT等の活用による情報提供の充実								
1	ホームページの活用	ア)ホームページやSNSを活用して、図書館の利用案内、行事情報等の発信を強化します	ホームページやSNSの特性を活かして情報発信し、広くPRしていきます。また、スマートフォンを使って図書館のホームページの利用や資料の検索方法等を学ぶ講座も継続して開催します。	記述	HPやSNSを通してイベントの告知や受付状況、実施報告などを随時発信しました。イベントの報告等では写真を掲載し、館内やイベント時の様子を提供しました。今後も常に最新の情報を発信し、利用者への周知を心掛けます。			・イベント時の写真の掲載は、とても良いアイデアで興味を大にしましたと思います。 ・HPやSNSでまめに発信されていた。 ・SNSを活用したタイムリーな情報発信は利用者にとって有益だと思えます。 ・情報の随時発信を継続して広く告知することは、今後さらに時代ニーズとして求められる。イベント時の写真は情報の周知につながり、興味深く見る事ができた。 ・SNSを用いてタイムリーな情報を効果的に提供している。 ・スマホを使った図書館活用講座の開催と伺い、大変積極的な取組に感嘆しました。参加者は少なかったようですが、苦手意識をもっている世代の方は、「一緒にやりますよ。」の声かけで、動員数は今後増えるのではないかと思います。
取組実績		イベントや新刊の受入れ、企画展示などの情報を随時発信して広く告知しました。イベント時の写真の掲載をすることで図書館の様子がわかり、より図書館に興味を持っていただけたのではないかと思います。今後も積極的に情報発信を行ってまいります。また、スマホを使った図書館活用講座を1月に開催しました。ご自身のスマホで気軽に図書館を活用していただけるよう、今後も利用方法についての周知をいたします。						
3 サービスの提供の向上								
1	インターネットによる調べ物の支援	ア)利用者用パソコンを活用し、インターネットによる調べ物の支援を推進します	利用者用パソコンの利用方法を案内して利用促進に努めるとともに、インターネットによる迅速な情報提供と図書資料を併用したレファレンスサービスを提供します。	記述	Wi-Fi環境の周知が徹底してきており、昨年度よりもパソコン専用席を利用する人が増えました。また、利用者用パソコンについては、次に予約している方がいない場合は利用時間を30分延長できるようにして利用促進に努めました。操作等でお困りの方には画面を見ながらアドバイスをし適宜情報提供をしています。			・操作で困っている方への対応を丁寧になされているとのこと。忙しい中、ありがたいです。 ・インターネット利用はとても多いので、取り組みに努力されている様子がよく分かった。デジジー資料も分かりやすい場所にある。 ・わいわい文庫掲示の仕方、利用してもらうため工夫をしてほしい。 ・Wi-Fi環境の有無は特に若い世代にとって重要な位置を占めていると思います。さらなる利用者増につなげてください。 ・Wi-Fi環境の周知、パソコン利用時間の延長、自動貸出機利用増加、「わいわい文庫」のカウンター移動など、多様な取り組みは充実したサービス提供になっている。 ・わいわい文庫表示の位置が見やすくなった。自動貸出機の使用推進は今後も継続してほしい。 ・図書館活用のためのスマートフォンの使い方を、実際に体験して活用に結びつける講座を開催したことは、参加者が限られていたとしても、とても意義があったと思います。
	2 より容易で効率的な資料・情報の提供	イ)CDとDVDによるデジジー版の図書・資料の提供やパソコンの活用等、新しい機器・技術等を活用し、より容易で効果的に資料・情報を利用できるようにします	下野新聞のデータベースや「わいわい文庫」をはじめとするデジジー資料については、来館者の目にしやすい場所に掲示するなどして周知を図ります。ホームページや広報等で活用方法を具体的に示し、利用促進に繋がります。	記述	マルチメディアデジジー資料「わいわい文庫」の掲示は、多くの方が目にしやすいカウンターに場所を移動して周知を図りました。広報しもつけのデジジー資料についても引き続きアドバイスと周知をしてまいります。			
取組実績		Wi-Fiが使えることが認知されてきているようで、昨年度よりもパソコン機器を持参する利用者が増えました。自動貸出機についても利用者が増えています。操作などでお困りの方を見かけた際にはスムーズに利用できるように的確、丁寧な案内をしています。						

1 ページ

							石橋図書館	
大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和6年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価 単年度 目標評価	図書館協議会のコメント
Ⅱ 子どもの読書活動を推進する図書館								
1 学校との連携による子ども読書活動の充実								
1 学校図書館支援		ア)学校図書館支援のために定期的な訪問を行い、読書活動の支援を行います	団体貸出の配送や図書館事業の案内で定期的に訪問する機会を活用し、司書教諭や支援員との情報共有を図り、連携を強化します。	記述	今年度は古山小から要望を受け、新たに低学年の団体貸出の利用登録をしました。学校からの資料についての問い合わせや貸出の要望も随時受付けて対応しています。今後も学校のニーズに応じた資料の提供に努めてまいります。		・学校図書には限度があるので、先生の要望に応え、貸し出しを充実させ、読書環境の充実を図っていただきたい。 ・朝の時間の読み聞かせに使った本は、子どもたちが必ず読むので学校にない場合は貸し出してほしい。 ・このような活動が子ども達の読書への関心を深めていくと思います。継続してってください。 ・団体貸出が石橋小、古山小に広がり、学校図書館支援、読書活動の充実につながっている。さらに、特別支援学級にも貸出を広げると連携が強化されると思う。 ・団体登録の増加は喜ばしい。授業内容や学校の要望に寄り添ってくださっている成果である。継続して要望が出しやすいような連携をお願いします。 ・団体貸出では、大変お世話になっております。今後も、学校と連携していただき、多くの良書のご紹介をお願いいたします。	
2 小学校への読書普及活動の充実		イ)小学校への団体貸出により、身近に本のある環境を作ります	季節や学習内容に沿った資料の選書に考慮しながら団体貸出を行います。また、教科書掲載の本についても更新を図り、児童の読書環境の充実を図ります。	記述	それぞれの学年の授業内容を踏まえた資料や、先生が要望する資料を選書しています。また教科書に掲載された本の更新として見計らい選書も行いました。資料の更新を図りながら図書館を活用する機会になるように支援しました。			
		ウ)図書館ボランティアによる小学校での読み聞かせの開催等、読書普及活動の充実を図ります	図書館ボランティアの協力による小学校への読み聞かせを継続実施し、読書普及を図ります。	記述	「石橋おはなし会」の協力のもと、小学校での読み聞かせを定期的 to実施しています。			
		オ)学校の要望に応じた団体貸出を行うために団体貸出用図書の収集や、学校図書館とのレファレンスサービスの構築を図ります	レファレンスサービスの構築を図るため学校と情報共有に努めます。また、授業支援セットを有効活用していただけるよう学校に周知して利用促進を図ります。	記述	団体貸出の際のレファレンスには、電話やFAX等の柔軟な受付をして資料の提供に対応しています。要望のあったレファレンスに関しては記録を取り、資料収集の際に参考としています。今後も蔵書の充実を図り利用促進に努めます。			
取組実績			団体貸出は学校からの要望に応じて定期的に貸出をしました。また選書のアドバイスも随時行いました。今年度は古山小から要望を受け、新たに低学年の団体貸出の利用登録をしました。またボランティアの皆さんによる学校への読み聞かせも定期的 to実施していただいています。今後も定期的な資料提供に努め、子どもたちの読書環境の充実を図ってまいります。					
2 家庭での読書活動の支援								
1 親子で読書を楽しむきっかけづくり		ア)おはなし会の開催等、親子で読書を楽しむきっかけづくりを行います	おはなし会や親子で参加できる工作会の開催及び季節の行事に関連した展示等を実施し、家庭での読書を楽しむきっかけづくりに努めます。	記述	10月に開催した図書館まつりでは、石橋おはなし会によるグリム童話の影絵が催され、多くの親子に楽しんでいただき、グリム童話への関心を深める機会となりました。また、七夕の飾り付けやぬいぐるみのおとまり会、ひなまつり工作会等を開催し、行事に因んだ関連展示も行いました。今後も家庭での読書のきっかけづくりとなる事業の開催に努めてまいります。		・様々な親子で参加できる行事を企画され、これを介して図書館への興味、家庭での読書のきっかけにつながれたらと思います。 ・コロナ明けのせいか、イベントの参加者が増えにぎやかになった。 ・公民館、児童館との連携を密にし、より良い企画・イベントにしてほしい。 ・様々なイベントの開催が、子ども達が読書に興味・関心をもつきっかけになると思います。引き続き行っていただきたいです。 ・児童館行事への協力ありがとうございます。児童館利用者に大変好評です so今後も連携を継続していけたら幸いです。 ・多様なイベント、講座、図書館情報の周知などが工夫、実施されていて、家庭での読書活動の支援につながっている。近隣施設との連携がさらに深まることを期待する。 ・おはなし会は定例のボランティアやグリムフェスタ、図書館祭りなどで活動し貢献した。 ・児童館および地域幼稚園、保育園との連携は子育て中の親子にとってオアシス的存在。今後も工夫と継続を。	
2 子ども読書活動の推進と普及啓発		イ)子どもや保護者を対象とした講座・講演会等を実施し、子どもの読書活動の推進と普及啓発を行います	家庭での読書推進を図るため、親子で読書に親しむきっかけとなるようなイベントを開催します。また、公民館や児童館等との連携事業も実施します。	記述	今年度も石橋児童館から依頼を受け、石橋おはなし会による読み聞かせを開催しました。また、児童館の講座であるスクラップブックングの講師を当館スタッフが務め、図書館でも講座の関連資料の展示をする等PRに努めました。今後も公民館や児童館との連携を図ってまいります。			
3 図書館情報の周知		ウ)家庭での読書活動を支援するため、保育園等を通して図書館イベント等の周知を図ります	石橋地区の保育園等に図書館だよりやイベント案内を配布し、図書館で開催する事業等の情報を積極的に発信し周知を図ります。公民館や児童館等にも図書館だよりを配布します。	記述	地区内の保育園や幼稚園へ図書館だよりを定期的に配布しました。、子ども読書ウィーク等の児童を対象としたイベント開催の際には、公民館や児童館へもポスター掲示依頼をし、イベントの周知を図りました。			
取組実績			ふれあい工作会は、季節を感じられる読み聞かせを親子で楽しく聞いたり、親子で一緒に作品を作る達成感を体験できる場になっています。今後も図書館でのイベントを通して親子で楽しむ読書のきっかけ作りに努めてまいります。また、今年度もボランティアの皆さんの協力で石橋児童館で読み聞かせを実施したほか、スタッフが児童館事業の講師を務めました。今後も連携を図ってまいります。					

							石橋図書館	
大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和6年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価 単年度 目標評価	図書館協議会のコメント
Ⅱ 子どもの読書活動を推進する図書館								
3 子どもの読書活動推進のための読書環境等の充実								
1 児童書の充実		ア)『子どもの読書活動推進計画』に基づき、多様な蔵書の充実を図ります	課題図書等の優良図書を積極的に収集します。ニーズに沿った資料の充実を図るため、常時リクエストを受け付け、幅広い分野の資料収集に努めます。	記述	課題図書や推薦図書、厚労省「子どもたちに読んでほしい本」を引き続き収集し、展示をしました。幅広い分野の資料を収集し子どもたちの興味関心に応えるよう努めました。また子ども司書や職場体験に参加した生徒が選んだ本の展示も行いました。同じ世代が選んだ資料として多くの貸出がありました。			・こども司書体験講座にもっと参加人数が増えればと願っております。 ・図書ガイドが大いに利用されることを望んでいます。 ・こども司書体験講座の子どもたちはとてもやる気があって、図書館が大好きな気持ちが伝わってきた。今後につながるよう大切に育てたい。 ・新しくできた「りんごの棚」は入口すぐの目につく場所にあり、点字絵本やLLブックなど興味を引き付ける。開いて読みたくなる。今後さらなる充実を望む。 ・子どもの読書活動推進のために様々な工夫とp実践がなされていた。団体貸し出し数、児童書貸し出しの向上を評価する。 ・毎年、子ども司書体験や職場体験への指導が」丁寧に行われており子どもに夢と希望を与えている。体験者からのおすすめ本を紹介したことも効果的だったので、今後も利用者への情報提供の方法を工夫していってほしい。 ・ジュニアスリーダークラブとの連携の視点は大変効果的なのではと感じます。また、にぼしの解剖など、興味関心をもてる企画で、会場の様子が伝わってきます。
2 小中学生向けの講座や読書案内の充実		イ)子ども司書体験講座、職場体験学習等を通して、図書館への関心を深めていきます	子ども司書体験講座の開催、施設見学、職場体験を随時受入れます。また子ども司書や職場体験の参加者が選んだ本をポップとともに展示し、図書館への興味、関心を深めます。	記述	子ども司書体験講座は児童4名の参加があり、全員が全回出席で認定書を授与しました。おすすめ本の紹介や子ども司書による読み聞かせの他、ハロウィンの飾り付けも手伝っていただきました。おはなし会の読み聞かせをもう一度やりたいと申し出る子もあり、図書館に興味を持ってもらえる事業となりました。職場体験は、石橋中、国分寺中、南河内第二中の生徒を受け入れました。カウンター業務や修理体験、生徒自身が選んだおすすめ本の展示等、多岐にわたる業務を経験していただきました。			
		ウ)子ども向けの講座や、年代別おすすめ図書ガイド等による読書案内の充実を図ります	「おすすめ図書ガイド」や「本のおたより(おすすめ本・新着本のリストを年4回発行)」を小中学校へ配布します。また、優良図書のポスター掲示等、読書案内の充実を図ります。	記述	高学年向けの図書ガイドをボランティアやジュニアリーダースクラブと協力して作成しました。「おすすめ図書ガイド」や「本のおたより」も各小中学校に配布し、利用の促進や図書館への興味を促しました。子ども向けの講座はで、調べる学習支援講座としてにぼしの解剖講座を実施しました。にぼしを使って魚の体について学び、実際に解剖する内容でしたが、参加した多くの児童から質問が飛び交い活気に満ちた講座となりました。			
3 点字絵本やLLブック、外国語図書の収集・提供		エ)点字絵本やLLブック、録音図書などの収集・提供を行います	点字絵本やLLブック、文学作品等の朗読CDを収集し、所蔵資料の充実と利用の促進を図ります。また児童書の大活字本の収集も継続して行います。	数値	点字絵本 総冊数：41冊 LLブック 総冊数：31冊			
		オ)英語を中心とした外国語図書の収集・提供を行います	一般書、児童書、絵本等の外国語図書を幅広く収集し、所蔵資料の充実と活用の促進を図ります。	数値	一般洋書 総冊数：20冊 児童洋書 総冊数：308冊			
4 【成果指標】 児童書の個人貸出冊数 市内各小学校等、関係団体への団体貸出冊数		全 館 令和元年度 → 令和7年度 児童書…151,873冊 → 160,000冊 団 体… 20,137冊 → 30,000冊	令和6年度 各 館（石橋）／ 全 館 児童書…52,800冊 ／158,650冊 団 体… 4,030冊 ／ 28,360冊	数値	児童書貸出 54,997冊 R5/54,357冊(前年度比 101%) 市内小学校等への団体貸出 2,887冊 R5/2,608冊(前年度比 111%)			
取組実績		子ども司書体験講座は4名の参加があり、全員に認定書が授与されました。講座終了後も読み聞かせをやりたいと希望する子ども司書もあり、図書館の仕事に関心を持っていただけたことを実感しました。職場体験では石橋中、国分寺中、南河内第二中の生徒を受入れました。どの生徒も図書館の様々な仕事に熱心に取り組んでいました。子ども司書や職場体験の生徒が選び、紹介文も添えたおすすめ本の展示は人気が高く、多くの貸出がありました。また、今年度はLLブックを積極的に収集しました。今後点字絵本や洋書とともに積極的に収集をいたします。						

							石橋図書館	
大項目	中項目	小項目	中期的計画	単年度目標(評価指標)	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	図書館協議会のコメント
		評価対象事業		令和6年度			単年度目標評価	
Ⅲ 利用しやすく役立つ図書館								
1 柔軟な運営体制の構築								
1 図書館評価		イ) 図書館評価を事業へ反映させることにより、図書館運営の更なる改善を図ります	図書館の外部評価を基に市職員と協議し改善に努めます。	記述	公民館との連携として、石橋公民館を借りてギターコンサートを開催しました。広い会場による演奏会が可能となったことで100名もの参加があり、多くの方に音楽に触れる機会を提供することができました。			・公民館と図書館との連携事業に一步踏み出されたことを高く評価する。関係者の図書館祭り開催への熱意ときめ細やかな段取りと配慮は素晴らしかった。 ・市民の憩いの場として公民館を借りて開いたギターコンサートは、図書館が地域の核となった取組になったのではないかと思います。 ・公民館との連携で、たくさんの方がイベントに参加してくださったのは素晴らしいと思います。図書館が公民館でイベントを行ったことが、どのように図書館のPRや利用に繋がったのか、何か具体的にわかると、なお良いのではと思います。 ・このイベントが、公民館、図書館の共催であることをもっとPRしてもよかったと思います。
2 民間企業の図書館活動への参加		ウ) 民間企業へのメリット付与を工夫しつつ、雑誌購入のスポンサーを公募する等、民間企業の図書館活動への参加を促進します	雑誌スポンサー制度の周知と、更なるオーナーの募集を、ホームページ・ポスター・FMゆうがお等を通して継続的に広くPRします。	記述	今年度も2社に継続してオーナーになっていただきました。今後も更なるオーナーの募集とスポンサー制度のPRとして、FMゆうがおやホームページ、館内ポスター等で継続的に募集の呼びかけをしていきます。			
取組実績			市職員と協議しカウンター前に設置していたビニールカーテンを撤去しました。ギターコンサートは初めて石橋公民館を借りて開催しましたが、多くの方に楽しんでいただくことが出来ました。今後も近隣施設との連携を図ります。雑誌スポンサーは、2社に継続していただきました。スポンサー制度で選んだ雑誌は人気が高く、多くの方に貸出されています。今後も更なる募集とスポンサー制度について周知してまいります。					
2 利用者の課題解決に役立つレファレンスサービス機能の充実								
1 レファレンスサービス		ア) 市と他自治体・他機関との連携によるレファレンスサービス等、適切な資料・情報の提供を行います	市職員を通じてパンフレットを積極的に収集し、市内施設の情報を迅速に提供します。また、他自治体の資料や情報も随時収集・提供します。	記述	市内各施設や他自治体のパンフレットやチラシを市職員を通じて収集しました。また近隣自治体の図書館の事業等についても休憩コーナーに掲示して相互に情報発信をしています。			・優しく丁寧な職員のレファレンスサービスに助けられている。インターネットでの検索や予約も便利で活用している。
		イ) 各図書館が連携し、レファレンス需要の高い蔵書の充実を図るとともに、インターネットを活用したレファレンスサービス等についての充実を図ります	レファレンスに対応できる蔵書の充実と資料の更新を図ります。またレファレンスの事例を継続して記録し、3館での共有を図ります。パスファインダーについても公開に向けての準備を続けます。	記述	レファレンスは記録を取り、スタッフ間で情報の共有をしています。文献調査等の時間を要するレファレンスにはスタッフ間で協力しながら調査を進めています。また、レファレンス記録の内容を資料の選定時に参考にし、蔵書の内容の充実に努めています。パスファインダーはR7年4月からの公開を予定しており、準備作業に取り組んでいるところです。			
2【成果指標】 レファレンス受付件数		全 館 令和元年度 → 令和7年度 6,393件 → 6,800件	令和6年度 各 館（石橋）／ 全 館 2,200件／ 6,730件	数値	レファレンス受付件数 2,353件 R5/2,347件(前年度比 100%)			
3 相互貸借		ウ) 多様なレファレンスやリクエストに応えるため、県内図書館との相互貸借により、資料の提供を行います	幅広いレファレンスやリクエストに対応するため、県内図書館や国会図書館等の相互貸借を活用し、市民へ資料の提供を行います。	数値	相互貸借による借受数 492件 R5/417件(前年度比 118%) 相互貸借による貸出数 227件 R5/282件(前年度比 80%)			
取組実績			今年度も夏休みに宿題応援キャンペーンのタグを付け、積極的にフロアに出て利用者がカウンターに行かなくても声を掛けられる環境作りをしました。パスファインダーはR7年4月の公開を予定しており3館で準備作業に取り組んでいます。					
3 利用者の要望に応じたサービスの充実								
1 図書館サービスの充実		ア) 講座と関連する図書の展示や児童向けイベント等により、本と気軽に親しめる図書館サービスの充実を図ります	図書館のイベントに関連した資料の展示や、季節の行事や時事に応じた資料を提供します。事業のPRと共に利用者が本に親しめる機会を提供します。	記述	「古典文学講座」や「読み聞かせボランティア体験講座」、「風土記の丘資料館出張展示」といったイベントの際には事前に関連した資料の特集展示を行いました。また講演当日は、会場にも資料を展示し積極的にPRをしました。関連展示コーナーは、来館者の読書への興味と関心を深め、多くの貸出に繋がっています。			・様々な講座とそれに伴う展示をすることにより、本に親しめる機会が作れたらと思う。 ・市民と図書館の関係が根付いていると感じる。 ・作家、詩人の展示は良い企画でした。ただ展示だけではなく、作品の内容を紹介することで、より関心を持てただけたと思います。 ・講座と関連する図書の展示や児童向けイベント、著名な絵本作家や詩人の追悼展示、リサイクルフェアなど、サービスの充実向上、資料の有効活用につながっている。地域住民の関心の高さ、ニーズに答えていると思う。
2 所蔵資料の活用		イ) おすすめ本の展示コーナー等所蔵資料の活用を行います	季節や時事の展示等、市民が関心を寄せる展示を行い、閉架書庫を含めた所蔵資料の活用に努めます。また、職場体験やサポーターのおすすめ本、利用者のおすすめ本など、利用者の視点による展示も行います。	記述	市民が関心を寄せるテーマとして受賞作品や時事を特集した展示を行いました。今年は著名な絵本作家や詩人の追悼展示が多くなりました。追悼特集は閉架書庫にある過去の作品を展示する機会にもなっており、開架・閉架書庫を含めた所蔵資料の活用に努めました。			
3 リサイクル		エ) 図書館不要本のリサイクルフェアを開催し、資料の有効活用を図ります	除籍資料を対象としたリサイクル市を継続して実施します。地区内の学校や児童館等の施設には先行して提供し資料の有効活用を図ります。	記述	10月24日(木)、26日(土)、28日(日)に雑誌のリサイクルを実施しました。各日とも開館前から10名程が待っていて、市民の関心が高い事業となっていると実感しました。除籍冊数919冊のうち915冊が市民に還元されました。2月27日(木)、3月1日(土)・2日(日)には一般書籍のリサイクル市を実施しました。(地区内小中学校、公民館・児童館等への事前提供あり)			
取組実績			講座と展示を関連付けることで事業の周知と貸出に繋げる事ができました。雑誌のリサイクルでは915冊の雑誌を市民の皆様へ還元することができました。今年も開館前から並んでお待ちの方もいて、市民のリサイクルに対する関心の高さを感じました。今後も資料の有効活用に努めます。					

4 ページ

							石橋図書館	
大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和6年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価 単年度 目標評価	図書館協議会のコメント
Ⅲ	4	誰もが利用しやすい図書館サービスの提供						
		1 乳幼児・児童サービス	ア)乳幼児・児童サービスを充実するために、おはなし会等のイベントや季節ごとの絵本の展示等を開催します	児童向けのイベントの開催や、乳幼児・児童向けの資料の充実を図り、子どもが楽しく図書館を利用できる機会を提供します。またグリム資料コーナーの更なる周知と利用促進を図ります。	記述	おはなしコーナーの壁面の飾りつけは、季節感や楽しい雰囲気が出るよう工夫しながら定期的に変えています。教育支援センタースマイル教室は1ヶ月に1度定期的に来館し、飾り付けやイベントの準備を手伝ってもらいました。また図書館まつりでは石橋おはなし会がグリム童話の影絵を披露し、グリム童話の周知の場となりました。		・おはなしコーナーの環境づくりに力を入れている様子が伺えます。とても大事なことです。これからも工夫し、継続していただきたい。 ・「りんごの棚」は分かりやすいところにあって良い。 ・さらに資料が増えると良いと思う。 ・高齢者へのサービスについて、どのようなことを行っているか、情報発信を工夫し利用者増加につなげてほしい。 ・おはなしコーナーの飾りつけは季節感にあふれ、楽しい雰囲気の工夫が素晴らしい。新しい「リンゴの棚」設置が他館にもできると良いと思う。
		2 高齢者サービス	イ)高齢者サービスを充実するために、大活字本や朗読CDの収集に努めます	一般書・児童書の大活字資料を継続して収集し、蔵書の充実を図ります。朗読、落語等の音声資料も収集に努めます。	記述	落語シリーズや講談のCDの寄贈が多数ありました。皆様に提供できるよう準備をしています。大活字資料についても引き続き充実を図ります。		
		3 障がい者サービス	ウ)ハンディキャップサービスを充実するために、デージー版広報CDの貸出や点字資料の収集と貸出等を行います	市広報誌や議会だより等の音訳CDの貸出の促進と朗読CD・視聴覚障がい者用DVDの充実を図るため、継続して購入します。またマルチメディアデージー資料については、わかりやすい場所に掲示をするなどして周知を図ります。	記述	マルチメディアデージー資料「わいわい文庫」の案内表示は目にとまりやすいカウンターに掲示しました。音訳CDも受入れ後は新着コーナーに配架し、多くの方の目にとまるようにしています。また、読書バリアフリー資料である大活字本やLLブック、点字付き絵本やデージー資料を一つのコーナーに収集する「りんごの棚」の設置準備をしています。		
		4 外国人へのサービス	エ)外国人の方へのサービスを充実するために、洋書や日本語学習資料の収集、英語の利用案内の提示等を行います	一般書・児童書の外国語資料の収集を継続して行い、蔵書の充実及び利用促進を図ります。ピクトグラムを活用した掲示をする等、外国の方が利用しやすい環境を整えます。	記述	洋書については、精査して収集し蔵書の充実を図っています。ピクトグラムをそれぞれの場所に掲示してわかりやすい案内を心掛けました。コミュニケーションボードは、英語版の他に中国語版やスペイン語版・ポルトガル語版を設置していますがあまり利用はありませんでした。引き続き周知・案内に努めます。		
	取組実績		おはなしコーナーの飾りつけは季節感や楽しい雰囲気が出るように工夫しています。マルチメディアデージー資料の案内は、目に留まりやすいカウンターに掲示しました。また、読書バリアフリーのコーナーである「リンゴの棚」を設置すべく準備をしています。誰もが使いやすい図書館となるよう努めてまいります。					

							石橋図書館	
大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和6年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価 単年度 目標評価	図書館協議会のコメント
Ⅳ 郷土の歴史と豊かな市民文化の拠点としての図書館								
1 地域情報の収集、保存、提供								
1 地域資料・行政資料		ア)市広報誌など地域情報を収集・保存するほか、下野市の情報コーナーを設置し、市のチラシ、パンフレット等の情報提供をします	市の広報誌や議会だよりを継続して収集・保存します。また利用者が活用できるように、周知を図ります。音訳ボランティアによる市の広報や議会だよりの提供についても積極的にPRします。	記述	市の広報や議会だよりを収集・保存しています。国際交流員のコラムも引き続きファイリングし、利用者がいつでも手に取れるように下野市の資料コーナーに配架しています。音訳ボランティアによる市の広報や議会だよりの録音資料も、視聴覚コーナーの新着資料に置いて周知を図っています。		・行政資料が図書館に保存してあることを周知していただきたい。	
		イ)市議会の議事録や市の予算書・決算書、総合計画等行政資料を積極的に収集・保存します	市職員と連携し、市の予算書や決算書等の行政資料の収集に努めます。また利用者が活用できるように、周知を図ります。	記述	予算書や決算書はカウンターに常備し、利用者の要望にすぐに応じられるようにしています。郷土資料のコーナー等にカウンターに常備している旨を掲示し、有効的に活用していただけるように努めています。			
取組実績			広報や議会だより、予算書、決算書等の行政資料は積極的に収集・保存し、利用者の必要に応じて館内で閲覧ができるようにしています。多くの方にご覧いただけるよう掲示やSNS等でも周知を図ります。					
2 郷土資料の積極的な収集、保存、提供								
1 郷土資料		ア)市や県に関する市民の地域学習活動の支援のため、郷土資料の収集・提供や郷土に関する講座の開催等を行います	下野学歴史講座と教養講座を継続して開催し、郷土について関心を深めるための学習の場を設けます。また、郷土資料の更なる収集と充実を図ります。	記述	下野学歴史講座では、県立博物館の職員を講師に迎え、博物館の移動講座として開催しました。中世の武士について資料や写真を紹介しながらわかりやすく解説いただきました。関連展示として収集した資料は参加者の貸出につなげる事ができました。今後も郷土について関心を深めるための学習の場を設けます。		・郷土の歴史を学ぶことは、とても良いことであると思う。古代の衣装展示は、よかったと思う。歴史を学ぶきっかけの一歩では。 ・下野だけではなく新聞に掲載された記事を収集し、掲示が継続されているのはとても良いと思います。掲示場所は、目につくところであってほしい。 ・講座と関連させた展示や出張展示、ギターコンサートなど、郷土資料の提供、歴史館・資料館・近隣施設などとの連携に広がりが見られる。	
2 歴史館・資料館等との連携		イ)歴史館・資料館等と連携した各種講座を実施します	歴史館・資料館のチラシやパンフレットを積極的に収集し掲示します。また資料を貸借して展示する等、情報を積極的に発信します。	記述	歴史館や資料館のチラシやパンフレットは常に設置しています。ポスターの掲示もして情報発信をしました。また、風土記の丘資料館の出張展示として古代の衣装展示を行い資料館のPRをしました。今年度は石橋公民館との連携として、公民館の会議室を借りてギターコンサートを開催したところ、100名の申込みがあり、多くの方に楽しんでいただくことができました。来年度も公民館との連携を図ってまいります。			
3 地域ゆかりの関係資料		ウ)地域刊行資料、地域ゆかりの関係資料を積極的に収集し、保存・提供します	市職員を通じて地域刊行資料の収集、保存・提供に努めます。また下野新聞に掲載された下野市の情報記事の掲示も継続して行い、地域の情報発信に努めます。	記述	市職員を通じて地域刊行資料の収集・保存・提供に努めています。文化財課からの寄贈資料は貴重な郷土資料として都度登録しています。今年度は図書館まつりの特別展示として風土記の丘資料館から古代の衣装をお借りし、1階休憩コーナーで出張展示を行いました。関連本として古墳時代から飛鳥・奈良時代に関する本を収集して展示しました。休憩コーナーは死角となっていることを考慮しカウンター前に関連本を設置したところ、多くの方にご覧いただくことができました。			
		エ)「東の飛鳥プロジェクト」に関する資料の受け入れや提供を行います	東の飛鳥関連資料を積極的に収集し、有効活用していただけるよう情報発信をします。					
取組実績			風土記の丘資料館から拝借した古代の衣装は休憩コーナーで1ヶ月間展示し多くの方にご覧いただく事ができました。郷土の歴史について興味を抱ききっかけになったのではないかと思います。また、今後も郷土に関心を持っていただくきっかけとなるような講座を開催します。					

							石橋図書館	
大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和6年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価 単年度 目標評価	図書館協議会のコメント
Ⅴ 市民とともにある図書館								
1 生涯学習の機会や交流の場の提供								
1		図書館ボランティア	ア)図書館ボランティアに関する交流会や講座を開催します	市職員と協力しボランティア交流会を開催し、情報共有をすることで連携を図ります。ボランティア活動の取り組み結果については、引き続き年度末を目安にホームページに掲載し周知を図ります。	記述	12月に石橋公民館で行った図書館紹介パネル展示では、石橋おはなし会にご協力いただき、ボランティア活動コーナーも設置して活動内容のPRを図りました。		・石橋高校甲子園出場の企画展示は、即対応していて素晴らしいと思いました。また、原爆パネル展については継続を望みます。そのとき広島を訪問した中学生の話が聞けると良いですね。 ・原爆パネル展については、非核平和都市宣言を行った市として、今後とも引き続き開催して行って頂きたいと思います。特に、令和6年度に日本被団協がノーベル平和賞を受賞したことも踏まえ、新しい情報を追加してパネルのアップデートをした上で実施して頂くよう期待しています。 ・石橋高校の甲子園出場関連の展示は市民にとっても関心が高く、より郷土愛を深める役割も果たしたのではないかと思います。 ・石橋公民館での図書館紹介パネル展示は図書館利用の一助となり、興味深く見ている方がいた。原爆パネル展と同様に毎年継続してほしい。
2		レファレンス室資料の充実	イ)市民の学習活動の支援のため、レファレンス室の辞典や事典、年鑑、新聞縮刷版等の資料を充実します	幅広い分野の参考資料の収集と更新を図り、市民の学習活動支援に努めます。	記述	今年度もレファレンス室の資料の充実を図るため、参考書の見計らい選書をしました。実際に内容を見て選書する事で、有用な資料の収集ができました。今後も幅広い分野の資料を収集し、市民の学習活動支援に努めてまいります。		
3		開かれた図書館	ウ)市民の交流の場・発表の場・学習の場として開かれた図書館づくりを行います	今年度も夏休み期間を利用して原爆パネル展を開催します。また児童・生徒の作品展示や写真パネル展示も行い、市民の交流の場を提供します。	記述	夏休み期間に原爆パネル展をおこないました。歴史を振り返り平和の大切さについて考える良い機会となっています。また、石橋高校が甲子園出場を果たしたことを受けてパネル展示を行いました。利用者から寄贈いただいた新聞の号外や応援グッズ等を展示したところ、多くの方が嬉しそうにご覧になっていました。今後も地域の情報発信に努めます。		
取組実績			今年度も石橋公民館で図書館とボランティアの紹介展示を行いました。普段図書館を利用されない方へのPRになっていると思います。原爆パネル展は平和の大切さについて考える機会となっておりますので、継続して開催したいと思います。また、石橋高校が夏の甲子園出場を果たしたことを受けて、「祝・石橋高校 甲子園出場」と題した野球関連資料の特集展示を行いました。利用者からも、甲子園出場が決定した際に出た新聞の号外や応援グッズを寄贈していただいたので併せてパネルに展示をしました。地元の高校生の活躍とあって、嬉しそうに記事を見ながら話している利用者を数多く見受けました。今後も、地域の情報を積極的に発信していきたいと思います。					
2 市民との協働を推進し、市民とともにある図書館づくりの実現								
1		ボランティアの養成と支援	ア)図書館ボランティアの養成と支援を行います	ボランティアの養成講座を開催し、新たなボランティアを募るとともに、既存ボランティアの活動支援にも努めます。また、各館で行われる養成講座や県で行われる講座をボランティアに周知します。	記述	「読み聞かせボランティア体験講座」は絵本専門士を講師に招いて6月に開催しました。市内外問わず読み聞かせ経験者が大勢参加してくださいました。絵本の選び方のコツやおはなし会に興味を引くような声掛け等もお話いただき、多くの方から好意的な感想をいただきました。スキルアップの機会を提供できました。		・絵本専門士による講座は、読み聞かせに関心のある方にとっては貴重な時間になったと思います。今後も開催を継続してください。 ・市民とともにある図書館づくりという視点にたち、新公民館の集客率を活用した図書館祭りギターコンサートは100名を超える参加者という結果からも大変効果的であったことが分かる。今後も市民の生活を潤す文化の発信弦として、図書館には発想豊かに頑張ってください。
2		市民協働事業	イ)市民との協働により、市民団体による自主イベント等の図書館事業の充実を図ります	読み聞かせボランティアや図書館サポーター、市民団体と協力して図書館の自主事業の充実を図ります。	記述	今年度の図書館まつりでは石橋おはなし会によるグリム童話の影絵を開催しました。また、石橋公民館を借りて栃木市在住のギタリストによる演奏会も開催し100名の参加がありました。サポーターの皆さんにもイベントの準備作業を積極的に手伝っていただき図書館と市民の皆様の協力による充実した事業となりました。		
取組実績			読み聞かせ体験講座では、絵本専門士の講師に絵本の選び方や声掛け等を教えていただきました。市内外から参加があり、スキルアップの機会になりました。図書館サポーターの皆さんは配架やイベント準備、おすすめ本の選定や環境整備等、多岐にわたり活動しています。今年度も中学生と高校生のサポーターが活動してくださいました。今後も長く活動していただけるように支援していきます。図書館まつりでは、初めて石橋公民館を借りたギターコンサートを企画しましたが、100名もの参加があり多くの方にギターの生演奏を楽しんでいただくことができました。こうした公民館との連携事業を今後も実施してまいります。					
4 利用者への接遇の向上								
1		職員の接遇と人材育成	ア)図書館業務マニュアルによる接客研修の充実と人材育成を図り、誰もが気軽に立ち寄りやすい環境作りに努めます	県内外で開催される様々な研修やeラーニングによる研修を積極的に受講し、スタッフ一人一人のスキルアップを目指します。	記述	館内整理日等にスタッフ全員でeラーニングによる研修を受けました。また専門の講師を招き、他館のスタッフも参加して接客講習も実施しました。受講した研修を活かし、スタッフ一人一人のスキルアップを図り、サービスの向上に努めてまいります。		・忙しい中での研修参加の継続を望みます。 ・さらに研修し、共有し、サービスに努めてください。
取組実績			今年度は館内整理日に研修時間を設けて全員でeラーニングによる研修を実施しました。同じテーマの研修を受けることで内容の共有ができました。また、専門の講師を招いての接客研修を行いスタッフのスキルアップを図りました。今年後も積極的に研修に参加し研鑽に努めてまいります。					

総 評（石橋図書館）

【所見等】

- ・少しでも多くの皆様が利用しやすい、楽しんでもらえる図書館であってほしいと思う、スタッフの皆さんのお気持ち、努力が切実に感じられます。
- ・良い自然環境に恵まれた図書館だと思います。一階スペースは天井も高く広々としていて、落ち着いた感じが図書館らしい雰囲気です。
- ・幹事図書館としての下野学教養講座は、図書館職員の研修となり、よい企画でした。一般の方にとっても有意義だったと思います。
- ・図書館の特色としてグリム・ドイツ関連資料の収集に努めていますが、グリムの館との連携を取ってほしいです。2箇所のうち1箇所はカウンターの前で目につき良いのですが、もう1箇所は西の奥にあり、分かりづらいのではないかと思います。利用されるよう工夫がほしいです。
- ・原爆パネル展は、入館してすぐのところでの展示で良かったと思います。（忘れさせないためにも継続を）
- ・高校生・一般の方々の利用が増えることを期待します。文庫本や新書の更新をするなどして利用されるようにしてほしい。
- ・幹事図書館として、図書館・教育関連冊子、図書などのPR誌もそろっているのですが、あまり活用されていないように思います。
- ・3館の交流、連携を密にしてほしい。効果があげられるように。
- ・原爆パネル展については、非核平和都市宣言を行った市として、今後とも引き続き開催して行って頂きたいと思います。特に、令和6年度に日本被団協がノーベル平和賞を受賞したことも踏まえ、新しい情報を追加してパネルのアップデートをした上で実施して頂くよう期待しています。
- ・年間を通して、様々な取り組みをしており、利用者のニーズにあった内容になっていると感じました（大人向けの展示から子ども向けの読み聞かせ、工作、ぬいぐるみお泊り会など）。様々な世代が利用する図書館ですので、これからも利用者目線での対応をお願いしたいと思います。
- ・図書館入口のプランターや花壇の花にいつも心が和みます。計画的な準備や手入れ、球根の配布など、行き届いた環境整備が素晴らしいです。駐車場の拡張、休憩コーナーの椅子の配置や本の紹介などのさらなる工夫を期待します。
- ・石橋図書館の企画で石橋公民館を活用した図書館祭りクラシックギターコンサートが行なわれ大成功を収めた。図書館と公民館の連携事業の新たな一歩となったと思います。定員100名を超える参加者があったということは、いかに市民が文化の発信を求め期待しているかということだと思います。無料コンサートを引き受けてくださったばかりでなく、3図書館に自作CD60巻を寄贈してくださったギタリスト佐藤純一氏の「市民に本当の音色を聴かせたい」という思いに敬意を表します。準備段階から当日まで生涯学習課長様はじめ関係者すべての方のきめ細やかな段取りも素晴らしく、演奏者も気持ちよく演奏できたそうです。終演後は石橋図書館に出向きコンサートを聴けなかった職員のためにお礼かたがた数曲演奏して帰られました。今回の催事を通して下野市は行政と指定管理がとても円滑に連携されていることも実感することができました。
- ・自然やスポーツに身近な環境で、いつも落ち着いた、ゆったりした雰囲気の居心地のいい図書館と感じています。また、駐車場からの通路には段差も殆どなく、アプローチしやすいと思います。その空間を生かして、特に様々な困難を抱えた利用者にとって、より利用しやすい図書館となる事を期待しています。

令和6年度事業評価シート(様式1)

国分寺図書館

大項目	中項目	小項目	中期的計画	単年度目標(評価指標)	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	図書館協議会のコメント
		評価対象事業		令和6年度			単年度目標評価	
I 知識と情報の拠点としての図書館								
1 市民の要望に応えることができる多様な蔵書の充実								
1 資料の収集と保存		ア)図書館の特色を踏まえた資料の収集を行い、蔵書の充実を図ります	国分寺図書館の特色である医療関連資料とYA(中高生世代)向け資料の重点収集を継続します。利用者のニーズにあう特色資料の充実を図り、利用促進に繋がります。	記述	医療関連資料 受入冊数：58冊 YA資料 受入冊数：75冊 医療関連資料およびYA資料について幅広い分野から収集に努めました。また今年度の自治医科大学予防医学講座のテーマである「婦人科の病気」「口腔ケア」の関連本を収集しました。		・国分寺図書館の特色でもある医療関連資料収集に力を入れたことは、とても良いことであると思う。医療関係の研修は継続していただきたい。 ・YA資料の充実如若者の読書推進に役立つと思われます。 ・新しい情報を広く収集されることを望みます。 ・医療関係の蔵書の充実、予防講座の実施等は国分寺図書館の特色になっていますが、ほかの2図書館へも情報を提供してほしい。 ・国分寺図書館の特色を生かした蔵書や資料の充実が素晴らしいと思います。 ・医療関連資料とYA向け資料の重点収集の継続は、国分寺図書館の特色を生かす取り組みとして、評価できる。ビジネス支援コーナーも市民ニーズに合わせたもので素晴らしい。 ・医療関係、ヤングアダルトの資料収集に努め市民のニーズに寄り添いながら国分寺館の特色を出していることを評価する。 ・資料の収集が、利用者のニーズに合わせて計画・実施されており、幅広い来館者への配慮がなされていると思います。 ・医療に関する資料は、特に当事者にとっては切実な必要性があるものと思います。信頼できる内容の関係書籍の、さらなる充実をお願いします。 ・YA資料は、特に小中学生が一人で来やすい国分寺図書館にとって必要であり、その充実はとても良いことと思います。そしてできれば大人に邪魔されない、YA用のスペースの確保を検討していただきたいと思います。スペースが特に限られている国分寺図書館では非常に困難と思いますが、ご検討をお願いします。	
		イ)レファレンス資料を含む幅広い資料の収集と、重要資料の長期にわたる保存を行います	様々なレファレンスに対応できるよう、参考図書の見直しも含めて幅広く収集し、最新の情報提供と資料の充実に努めます。	記述	参考資料 受入冊数：12冊 参考図書や実用書は、必要に応じて買い替えを行いながら幅広い分野から随時購入しています。長期保存が必要な資料については、責任者を中心に十分に検討し、保存しています。			
2 市民ニーズを把握した図書の収集		ウ)図書のリクエストや、利用者アンケートにより、市民の要望にかなう図書の収集を行います	アンケートの結果や予約・リクエスト等を考慮し、市民のニーズや課題解決に役立つ資料の収集に努めます。	記述	書評、書店、SNSを含むインターネット、選書参考資料等の様々なメディアや、予約・購入リクエスト、アンケート、利用者やボランティア、学校図書支援員などとのやりとりを通じて幅広く情報を収集し、ニーズの把握に努めました。購入リクエストは責任者を交えて十分に精査し、対応しています。			
取組実績		医療関連資料やYA資料とともに、昨年から設置したビジネス支援コーナーに関連する資料を積極的に収集しました。今後も利用者のニーズを把握し、バランスの良い資料収集に努めます。						
2 ICT等の活用による情報提供の充実								
1 ホームページの活用		ア)ホームページやSNSを活用して、図書館の利用案内、行事情報等の発信を強化します	ホームページやSNSを活用して、タイムリーな情報発信に努め、広く図書館をPRします。	記述	ホームページには、主に1ヶ月以上周知を続けたい情報を掲載しました。SNSでは、X(旧Twitter)の即時性と拡散性を活かし、新着案内やイベント告知、申込状況、実施報告等をリアルタイムで発信しました。		・ホームページやSNSを活用しての情報発信に期待します。 ・Xの利用者はとても多いので、効果は大きい。 ・ホームページの定期的な刷新、SNSを利用したこまめな情報提供により図書館が身近に感じられる。	
取組実績		図書館のホームページと並行して、SNSの特性を活かし、多くの方々に取り組みを発信しました。今後も地域のニーズに合わせた情報発信を心がけ、図書館がより身近な存在になるよう努めます。						
3 サービスの提供の向上								
1 インターネットによる調べ物の支援		ア)利用者用パソコンを活用し、インターネットによる調べ物の支援を推進します	図書資料の案内・活用を前提として、利用者用パソコンの利用方法・活用方法を案内することで、様々な年代の方がスムーズに情報収集できるよう支援します。	記述	図書資料の補完や情報ツールの一つとして利用者用パソコンを案内し、多角的な情報収集ができるよう努めました。パソコン操作が不慣れな方には、スタッフが状況に応じて調査の支援を行っています。また、利用者の要望に応え、6月から利用者用パソコンの利用時間を次の予約がない場合は30分延長できるようにし、より多くの時間を提供できるようになりました。		・パソコン利用者への支援等ありがたいことだと思います。 ・PC操作の支援をしていただけるのは、苦手な方にとっては大変ありがたいと思います。誰もが利用しやすい図書館をこれからも継続してください。 ・パソコンの利用時間延長、Wi-Fi環境の整備と席の増加など、利用者のサービス提供が広がっている。 ・パソコン操作について手を差し伸べて頂けることは大変ありがたい。相談しやすい。 ・パソコンの利用時間を改善するなど、現状把握と利用者のニーズをすりあわせて素早く起動修正していく姿勢がありがたく感じます。 ・Wi-Fiは毎回接続手続きをしなければならないので、圏内に入ったら自動的に接続するようになってくれるとありがたいと思います。また、Wi-Fiに繋がうとすると、検出できないときがたびたびありました。	
2 より容易で効率的な資料・情報の提供		イ)CDとDVDによるデジ版の図書・資料の提供やパソコンの活用等、新しい機器・技術等を活用し、より容易で効果的に資料・情報を利用できるようにします	デジ版図書資料や下野新聞データベースの周知に努めます。適切な場所にポスターを掲示し利便性を示すなど、さらなる活用促進を図ります。	記述	デジ版図書資料『わいわい文庫』は、カウンター前の目立つ場所に配置しています。データベースについても、引き続き周知を行ってまいります。			
取組実績		利用者用パソコンの利用時間を、次の予約がない場合には30分延長できるようにサービスを強化しました。また、Wi-Fi環境の整備により2階パソコン席の利用が増加したので、利用者からの要望に応じてパソコン席(充電可能な席)の数を1席増やし4席にしました。今後も利用者の利便性向上に努めます。「わいわい文庫」コーナーは、引き続きデジ版資料の周知を行ってまいります。						

							国分寺図書館	
大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和6年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価 単年度 目標評価	図書館協議会のコメント
Ⅱ 子どもの読書活動を推進する図書館								
1 学校との連携による子ども読書活動の充実								
1 学校図書館支援		ア)学校図書館支援のために定期的な訪問を行い、読書活動の支援を行います	団体貸出の配送や事業案内等で学校訪問する機会を活用し、司書教諭や支援員との情報共有を図り、連携を強化します。	記述	団体貸出の配送時以外にも電話やFAX等でのご相談やレファレンスは随時お受けしており、要望図書として授業で使用する資料の支援にあたっています。国分寺東小からの要望を受け、新たに特別支援学級への団体貸出を開始しました。		・忙しい業務の中、学校への配送10回の実施は大変なことです。子どもたちの読書環境を整えるためにも継続していただきたい。 ・実際に読み聞かせをやっている者として、子どもたちが待ち望んでいる様子が実感できます。 ・特別支援学級へは今まであまり目がつけられておらず、先生が苦労していたので、よい取り組みだと思う。 ・特別支援学級への団体貸出しは有効と思われます。 ・外部からのボランティアの定期的な読み聞かせは子どもたちも楽しみにしているのではないのでしょうか。 ・特別支援学級への団体貸し出しの開始は大変喜ばしいことです。これからも学年や成長、発達にあった図書の紹介をお願いします。 ・国分寺小・国分寺東小への訪問・配送、新たに特別支援学級への団体貸出、「こども通園センターけやき」への団体貸出、図書館ボランティアによる小学校での読み聞かせの開催など、子どもたちの読書活動の広がり、充実への取り組みは素晴らしい。 ・学校との連携が円滑に進められている。特別支援学級からの団体貸し出し要望には今後も手厚いご支援をお願いします。 ・国分寺図書館の読み聞かせボランティア団体は実績があり子どもたちや親御さんの心に寄り添った素晴らしい活動です。	
2 小学校への読書普及活動の充実		イ)小学校への団体貸出により、身近に本のある環境を作ります	季節や学習内容を取り入れた学年別おすすめ図書(各校毎月200冊程度)の団体貸出を継続し、児童の読書環境の充実をサポートします。	記述	Ⅱ-1-1の要望図書とは別に、国分寺小(3学年+特別支援学級=250冊)と国分寺東小(3学年+特別支援学級=170冊)に団体貸出として毎月配送しています。新着が外れた資料も含めることで、学校での読書環境をさらに充実させることを目指しました。			
		ウ)図書館ボランティアによる小学校での読み聞かせの開催等、読書普及活動の充実を図ります	図書館ボランティアの協力による定期的な学校への読み聞かせを継続し、読書活動の充実を図ります。	記述	「お話ポケットの会」「むくの木」「ほがらか文庫」の協力のもと、小学校での読み聞かせを定期的に実施しています。			
		オ)学校の要望に応じた団体貸出を行うために団体貸出用図書の収集や、学校図書館とのレファレンスサービスの構築を図ります	過去のレファレンス事例や学校からの要望を反映した資料を収集し、学習内容に沿った資料の充実を図ります。	記述	団体貸出用図書を引き続き購入しました。学校からのリクエストや過去のレファレンス事例を反映し、充実した蔵書を目指しています。学校貸出担当者は、日々のリクエスト事例や提供した資料をまとめ、選書の参考にしています。			
取組実績			今年度、国分寺小・国分寺東小への訪問・配送は各10回実施しました。また、隣接する「こども通園センターけやき」に団体貸出として絵本や紙芝居などを毎月配送しています。今後も子どもたちの読書環境の充実を図るべく定期的な資料提供に努めてまいります。ボランティアの方々には定期的な読み聞かせをしていただいており、本を通じたコミュニケーションで子どもたちの読書への興味を引き出し、読書活動のさらなる充実に貢献していただいています。					
2 家庭での読書活動の支援								
1 親子で読書を楽しむきっかけづくり		ア)おはなし会の開催等、親子で読書を楽しむきっかけづくりを行います	おはなし会・季節の行事に関連した図書の展示・工作会での読み聞かせ等を実施し、家庭での読書に繋がるよう努めます。	記述	ボランティアによるおはなし会や、七夕・ハロウィン等の季節行事の工作会では、親子で楽しく参加している様子が見られました。関連資料の展示も、親子で本を選ぶ良い機会になっているようです。		・様々な企画を通し、家庭での読書活動の推進につなげていただけたと思います。素晴らしい企画ばかりです。 ・ダンボールクラフトの作品が館内に展示されているのを見かけました。子どもたちも興味を持つと思います。 ・科学に関心を持ってもらう企画を今後も続けてほしい。調べ学習に必要な図鑑等の収集・提供に努めてほしい。 ・幼い頃から身近な絵本に触れ、読書に親しむ時間を作ることがこども達の成長には欠かせない、大切な時間だと感じました。 ・定期的なおはなし会や工作会、親子講座、公民館講座と連携した特別展示や託児サービス絵本貸し出しなど、多様な工夫で家庭での読書につながっている。 ・季節感を大切にしたい工夫ある各種行事は定評がある。下野市外からも参加しているとの声を耳にしました。どちらかといえば立地条件が不利のような感じはしますが、交通の利便性がよく利用しやすいとの声を聞きます。近隣施設との交流も今後とも進めてください。 ・家庭での読書活動の推進に向けて、季節の行事等の工夫が見られ、行きやすく、行きたくなる図書館作りに力を入れているのが感じられます。また、特設イベントのみならず、それに関連する資料を用意して貸し出すなど、用意周到な計画が伝わってきます。	
2 子ども読書活動の推進と普及啓発		イ)子どもや保護者を対象とした講座・講演会等を実施し、子どもの読書活動の推進と普及啓発を行います	おはなし会や工作会の他、親子で学べる講座の事業を継続し、家庭での読書活動へ繋げていけるように努めます。	記述	「移動科学教室(調べる学習支援講座)」「ダンボールクラフト」「ぬいぐるみのおとまり会」では、親子で楽しんで参加している様子が見られ、子どもだけでなく保護者からも大変好評でした。イベント関連資料の貸出も好調で、家庭での読書に繋がりました。			
3 図書館情報の周知		ウ)家庭での読書活動を支援するため、保育園等を通して図書館イベント等の周知を図ります	国分寺地区内の保育園や児童施設へ図書館だよりやイベント案内の配布をすることで、情報の周知を図ります。	記述	保育園、幼稚園、児童館、公民館等の近隣施設に毎月図書館だよりを配布し、図書館の情報を広めました。イベントのポスターも掲示していただき、宣伝に努めました。			
取組実績			今年度、国分寺公民館で開催された講座と連携して図書館の玄関ロビーにて特別展示を行いました。また、公民館講座の託児サービス用に絵本の貸し出しも行いました。今後も公民館や児童館と協力し、より効果的な支援を提供するために努めてまいります。					

							国分寺図書館	
大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和6年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価 単年度 目標評価	図書館協議会のコメント
Ⅱ 子どもの読書活動を推進する図書館								
3 子どもの読書活動推進のための読書環境等の充実								
1 児童書の充実		ア)『子どもの読書活動推進計画』に基づき、多様な蔵書の充実を図ります	課題図書等の優良図書を積極的に収集するとともに、社会や子どもたちのニーズも取り入れながら多様な資料の充実に努めます。引き続きYA向け資料の充実も図ります。	記述	課題図書やこども家庭庁推薦図書「こどもたちに読んでほしい本」、受賞作等の優良図書を積極的に収集しました。子どもたちが様々な分野に興味を持てるよう、幅広い分野の絵本や読み物を集めました。		・子どもたちの本への興味はあらゆる分野に広がってくると思います。そうした子どもたちの興味を見逃さず収集していただきたい。 ・図書ガイド、本のお便りがしっかりと保護者のもとにも届いて親子の会話につなげられたなと思います。 ・児童書のディスプレイが見事。分かりやすく思わず手に取りたくなるよう並べられている。 ・教科書掲載本のコーナーは良いアイデア。紙芝居の配置も工夫されている。 ・優良図書の充実は子どもたちの目をひき、図書館へ子どもたちの足も向いてくると思います。充実に努めていただきたいです。 ・様々な分野の絵本や図書に触れる機会が少なくなっている昨今、優良図書の紹介等は子育て中の親御さんにとっても大変ありがたいことだと思います。これからもたくさん絵本や文庫を紹介してください。 ・国語の教科書に掲載されている本のコーナー新設、子ども司書や職場体験、施設見学での館内案内や自動貸出機・図書除菌機説明など、子供たちの読書活動・環境づくりにつながっていると思う。 ・国分寺図書館は子どものコーナーが一階スペースなので小さいお子さん連れの親子にはとても使い勝手がよい。その分幼い頃から慣れ親しんだ子が大きくなって本好きになり利用者となっているという好循環があります。その陰にはお話ボランティアの方々のご尽力と親切な窓口があるのだと思います。 ・子どもの読書離れは、現実であり、その対策として、「子ども司書体験講座」や、「図書館探検」は、大変興味深い取組だと思います。読書を薦めたり、本を紹介することも大切だが、また、別の切り口から図書館を身近な場所、興味のある場所へと変える、きっかけ作りになると思います。	
2 小中学生向けの講座や読書案内の充実		イ)子ども司書体験講座、職場体験学習等を通して、図書館への関心を深めていきます	子ども司書体験講座や、施設見学・職場体験等の受入、独自の事業である図書館探検の実施を継続して、図書館への興味を引き出せるよう努めます。	記述	子ども司書体験講座では参加者6名全員に認定書を授与しました。子ども司書による読み聞かせも、お話ポケットの会の指導のおかげでとても上手に行えました。夏・秋に「図書館探検」の実施、施設見学(国分寺東小20名・国分寺小94名)の受け入れ、職場体験(石橋中3名・国分寺中3名)の受け入れをしました。			
		ウ)子ども向けの講座や、年代別おすすめ図書ガイド等による読書案内の充実を図ります	「おすすめ図書ガイド」や「本のおたより(おすすめ本・新着本のリストを年4回発行)」の小中学校や児童施設への配布を継続し、読書案内の充実を図ります。	記述	引き続き「本のおたより」の小中学校配布、「おすすめ図書ガイド」の学校等関連施設への配布を行いました。今年度は各ボランティアやジュニアリーダースクラブの協力のもと、高学年向けおすすめ図書ガイドを作成しました。			
3 点字絵本やLLブック、外国語図書の収集・提供		エ)点字絵本やLLブック、録音図書などの収集・提供を行います	点字絵本やさわる絵本・LLブック・録音図書の収集・提供を継続し、環境整備をする等、利用促進と所蔵資料の充実を図ります。	数値	点字絵本 総冊数：18冊 LLブック 総冊数：16冊 録音図書 総冊数：65冊			
		オ)英語を中心とした外国語図書の収集・提供を行います	絵本や幅広い外国語図書の収集・提供を継続し、利用に繋がるよう努めます。	数値	一般洋書 総冊数：39冊 児童洋書 総冊数：146冊			
4 【成果指標】 児童書の個人貸出冊数 市内各小学校等、関係団体への団体貸出冊数		全 館 令和元年度 → 令和7年度 児童書…151,873冊 → 160,000冊 団 体… 20,137冊 → 30,000冊	令和6年度 各 館(国分寺)／全 館 児童書…52,480冊 ／158,650冊 団 体…10,030冊 ／ 28,360冊	数値	児童書貸出 49,024冊 R5/54,140冊(前年度比 91%) 市内小学校等への団体貸出 7,084冊 R5/6,488冊(前年度比 109%)			
取組実績			今年度から、国語の教科書に掲載されている本を集めたコーナーを児童コーナーに新設し、子どもだけでなく幅広い年齢層の方々にご利用いただいています。子ども司書や職場体験では、書架整理や貸出・返却作業等の様々な業務を経験することで図書館への関心を深めることができました。施設見学では、館内の案内に加えて自動貸出機や図書除菌機の使い方説明し、新しい設備に触れる機会を提供することで図書館への興味を引き出すことができました。					

							国分寺図書館	
大項目	中項目	小項目	中期的計画	単年度目標(評価指標)	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	図書館協議会のコメント
		評価対象事業		令和6年度			単年度目標評価	
Ⅲ 利用しやすく役立つ図書館								
1 柔軟な運営体制の構築								
1 図書館評価		イ) 図書館評価を事業へ反映させることにより、図書館運営の更なる改善を図ります	図書館の外部評価を基に市職員と協議を行い、都度改善できるよう努めます。	記述	雑誌コーナーの椅子の配置を見直し、新たに1脚増やしました。また、レファレンス(参考図書)と郷土コーナーの案内表示を見直し、より目立つように掲示しました。今後も利用しやすい環境を提供するために、改善を続けていきます。			・雑誌コーナーの椅子の配置工夫と椅子の増加は、ありがたい。ゆったりした快適な空間となっている。休憩コーナーや飲食スペースが充実すると、さらに利用が増えると思う。
2 民間企業の図書館活動への参加		ウ) 民間企業へのメリット付与を工夫しつつ、雑誌購入のスポンサーを公募する等、民間企業の図書館活動への参加を促進します	雑誌スポンサーのオーナー募集と、さらなる雑誌コーナーの充実に向けて、制度を広く周知するとともに企業との連携を図ります。	記述	スポンサー制度(継続2社)で購読中の雑誌「LDK」と「MODERN LIVING」は、スポンサー購入であることが一目でわかる表示を付け、雑誌コーナーの目立つ場所に配置しています。今後も玄関ロビーや雑誌架等に雑誌スポンサー募集のポスターを掲示し、FMゆうがお等の様々な媒体でPRして周知に努めます。			
取組実績			雑誌コーナーは、椅子の配置を見直すことで座席を増やすことができました。これにより利用者がより快適に閲覧できる環境を整えることができました。雑誌スポンサー制度は今後もPRを続け、地元企業と連携しながら図書館サービスの向上を目指していきます。					
2 利用者の課題解決に役立つレファレンスサービス機能の充実								
1 レファレンスサービス		ア) 市と他自治体・他機関との連携によるレファレンスサービス等、適切な資料・情報の提供を行います	行政や各種機関と連携し、市内及び栃木県内に関する資料・情報を積極的に収集し、提供します。	記述	行政や各種機関と連携し、県内施設のリーフレットや事業のポスター・チラシを収集して提供しました。また、市内で活動する団体の発行誌も提供しています。さらに、小山地区定住自立圏内の図書館(小山・野木・結城)の図書館だよりを掲示し、当市の図書館だよりも提供して、近隣自治体の図書館と相互に情報発信を行っています。			・宿題応援の企画を周知していただきたい。 ・「宿題応援」マークのアイデアは良い。相談しやすい。 ・ビブリオバトルやブックトークを国分寺図書館でもやってもらえないでしょうか。 ・夏休み期間にスタッフ全員が「宿題応援」マークのついた名札をつけていらっしゃったと伺い、珍しく、親切な取組だと感じました。長期休業中に図書館に足を運ぶ子ども達は多いと思いますので、それをきっかけとして、図書館は調べ学習として有効な場所(書籍から調べる活動)だということを感じ取ってくれればと思います。 ・夏休みの宿題応援について、学校には特に伝えていないとのことですが、図書館に親しんで利用してもらう良い機会だと思いますので、積極的に学校にPRしてはいいかかと思います。
2 【成果指標】レファレンス受付件数		全 館 令和元年度 → 令和7年度 6,393件 → 6,800件	令和6年度 各 館(国分寺)／全 館 2,430件／ 6,730件	数値	レファレンス受付件数 2,508件 R5/4,091件(前年度比 61%)			
3 相互貸借		ウ) 多様なレファレンスやリクエストに応えるため、県内図書館との相互貸借により、資料の提供を行います	相互貸借制度を活用して、県内外の図書館から取り寄せた資料を提供することで、多様化する市民のニーズに応えます。	数値	県内図書館からの借受数 561件 R5/736件(前年度比 76%) 県内図書館への貸出数 317件 R5/355件(前年度比 89%)			
取組実績			昨年度に引き続き、夏休み期間中にスタッフ全員が「宿題応援」のマークがついた名札を付け、子どもたちが気軽に質問や相談ができる環境を作りました。児童向けのパスファインダーの作成も取り掛かっています。今後も利用者の課題解決に繋がるよう、情報を迅速に入手できるツールを充実させ、利便性の向上に努めます。					
3 利用者の要望に応じたサービスの充実								
1 図書館サービスの充実		ア) 講座と関連する図書の展示や児童向けイベント等により、本と気軽に親しめる図書館サービスの充実を図ります	季節の行事や各種イベントの関連資料の展示、読書通帳の習慣化等、気軽に本と親しめる環境づくりを継続し、PRにも努めます。	記述	「本の紹介ポップコンテスト」や「古典文学講座」等の関連資料は、開催時期に合わせて玄関ロビーで特集展示を行いました。パネルを活用し、季節に合わせた装飾とともにポスターや資料を掲示することで、事業のアピールと貸出の促進に繋がりました。			・展示コーナーの設置には、スタッフさんの努力が伺えました。 ・不要本のリサイクルフェアは、市民の方々も楽しみにしています。毎年の継続を望みます。本の数が増えると良いと思います。 ・SDGsの観点からリサイクルはとてもいい取り組みだと思います。図書館での役割を終えた書籍や資料が必要な人の手に渡り、有効活用されることがとても素晴らしいと思います。 ・玄関ロビーのスペース活用、館内展示コーナーなど、限られた空間を工夫して本と親しむ環境が作られている。 ・玄関ロビーを利用した展示は、いろいろと工夫されていてつい手に取りたくくなります。
2 所蔵資料の活用		イ) おすすめ本の展示コーナー等所蔵資料の活用を行います	季節や時事、課題解決等、利用者の興味関心を引くテーマを盛り込んだ展示を行うことで、閉架書庫を含む所蔵資料の幅広い活用と、PRに努めます。	記述	玄関ロビーをはじめ、館内の複数箇所で開催コーナーを設けています。来館者が立ち止まる玄関ロビーでは、季節や受賞作等のタイムリーな話題を展示し、多くの貸出に繋がっています。展示資料には閉架資料や普段あまり利用されない資料も含め、多くの方の目に留まるよう工夫しています。			
3 リサイクル		エ) 図書館不要本のリサイクルフェアを開催し、資料の有効活用を図ります	書籍や雑誌等の除籍資料をリサイクルとして市民へ提供します。一般提供前に行う関連団体・施設への先行提供や、事業を広くPRすることで有効活用を図ります。	記述	11月22日(金)～24日(日)に実施した雑誌リサイクルでは、初日の開館前から行列ができており、市民の期待の高さと定着度が伺えました。提供誌804冊のうち743冊を還元することができました。			
取組実績			玄関ロビーのスペースを活用して、講座・イベントの案内や季節の本、特集コーナー等の資料を展示しました。2階に行くことが難しい方や時間がない方でも利用しやすいように、玄関ロビーに季節の話題や様々な分野の図書を展示し、多くの貸し出しにつなげることができました。雑誌のリサイクルは毎年人気のイベントとして定着しています。今後も資料の有効活用を図ります。					

							国分寺図書館	
大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和6年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価 単年度 目標評価	図書館協議会のコメント
Ⅲ	4	誰もが利用しやすい図書館サービスの提供						
		1 乳幼児・児童サービス	ア)乳幼児・児童サービスを充実するために、おはなし会等のイベントや季節ごとの絵本の展示等を開催します	季節のイベント等、児童向けのイベントや幅広い資料の充実を図ります。企画展示や館内レイアウトを工夫し、利用しやすいコーナー作りに努めます。	記述	季節のイベントとして、おはなしコーナーの壁面に七夕の笹飾りを設置し、短冊をたくさん飾りました。また、夏休み期間中に実施したぬりえ配布イベントでは、色鮮やかに塗られた作品を壁面に飾り、子どもたちが楽しく図書館を利用できる機会を提供できました。		・季節感が感じられる装飾は子どもたちや利用者の皆さんの目をひくことでしょう。「行ってみたい図書館に」大切ですね。 ・子どもたちが楽しく図書館に来られる工夫は大切だと思います。職員の方々の心配りは感心します。 ・高齢者（特に健康）関係の図書、情報収集及び提供に努めてほしい。ラジオ深夜便、新聞の記事など役立つものはかなりあると思います。 ・児童コーナーのカーペット清掃は、昨年の意見が反映されておりがたい。誰もが利用しやすいサービス提供が工夫されている。 ・高齢者やハンディキャップのある方々への配慮ある配架がされている。 ・大活字本を1階カウンター前にしたり、話題の本の棚を階段下に作るなど、1階での利用について工夫されていることは素晴らしいです。しかしエレベーターが無いため、2階に階段で行くことが困難な人の選択肢はやはりかなり限られてしまうので、非常に残念です。引き続き、エレベーターの設置を要望します。
		2 高齢者サービス	イ)高齢者サービスを充実するために、大活字本や朗読CDの収集に努めます	大活字本や健康関連本、朗読CD等の整備・充実を図り、高齢者だけでなく幅広い年代の方に活用していただけるよう周知に努めます。	記述	大活字本コーナーをCD・DVDコーナーの隣に移動したことで高齢者層の利用が増加しました。今後はさらに多様なジャンルの大活字本を取り揃え利用者のニーズに応えられるよう努めます。朗読CDについても引き続き充実を図ります。		
		3 障がい者サービス	ウ)ハンディキャップサービスを充実するために、デジ版広報CDの貸出や点字資料の収集と貸出等を行います	大活字本や点字資料、朗読・音訳CD、マルチメディアデジ版図書を積極的に収集・保存します。活用に繋がるよう展示場所を工夫し、周知を図ります。	記述	広報や議会だより等の音訳CDは、年度内に作成されたものを新着CDの棚に配架することで多くの方の目にとまるようにしました。伊藤忠記念財団から寄贈していただいたデジ版資料「わいわい文庫」はカウンター前に設置し、活用マニュアルと共に提供しています。		
		4 外国人へのサービス	エ)外国人の方へのサービスを充実するために、洋書や日本語学習資料の収集、英語の利用案内の提示等を行います	日本語学習資料や洋書の見直し・収集で多言語の資料の充実を図るとともに、周知と利用促進に努めます。	記述	利用者から多数の洋書絵本を寄贈していただきました。現在、貸出に向けて受け入れ作業を進めています。引き続き、英語版コミュニケーションボードや資料を周知して利用促進に努めます。		
		取組実績	玄関ロビーやおはなしコーナーは季節感が感じられる装飾を行い、見やすく分かりやすい展示を心がけました。誰もが利用しやすく、利用者に寄り添った図書館サービスを提供するために、今後も様々な工夫を続けてまいります。また児童コーナーのカーペットについては、毎日の清掃に加え専門の清掃業者によるクリーニングを定期的に行い衛生状態の維持に努めています。					

							国分寺図書館	
大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和6年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価 単年度 目標評価	図書館協議会のコメント
Ⅳ 郷土の歴史と豊かな市民文化の拠点としての図書館								
1 地域情報の収集、保存、提供								
1 地域資料・行政資料		ア)市広報誌など地域情報を収集・保存するほか、下野市の情報コーナーを設置し、市のチラシ、パンフレット等の情報提供をします	地域資料を収集・保存・提供します。多くの方に資料を有効活用していただけるよう、新しい情報が収録された関係資料を収集し、見やすい地域情報コーナーづくりに努めます。	記述	広報や議会だよりは迅速に提供しよう努めています。地域情報コーナーでは、地域のポスターや刊行物を配布・掲示しています。玄関ロビーに下野市広報誌や近隣のコンサート情報、県内美術館のチラシを並べています。		・行政資料の保存が周知されることを望みます。 ・県内の情報、美術館、博物館の情報は役に立つしありがたいです。 ・周辺の市町の広報紙の提供があればと思います。(小山市、壬生町、上三川町とか) ・玄関ロビーと地域情報コーナーで台風が接近する時期に下野市洪水ハザードマップを多く配置したことは、図書館としてできるタイムリーな情報提供等に工夫をこらしたという点で、その努力を評価します。 ・狭い空間ではあるがよく工夫され利用しやすくなっている。	
		イ)市議会の議事録や市の予算書・決算書、総合計画等行政資料を積極的に収集・保存します	市議会の議事録や市の予算書・決算書等の行政資料を収集し、保存します。多くの方に資料を有効活用していただけるよう周知を継続します。	記述	市議会の議事録や予算書等の行政資料を継続的に収集・保存しています。予算書や年度内発行の広報誌はファイリングし、見出しを付けて展示しています。			
取組実績			広報や議会だより、市議会の議事録や市の予算書・決算書等の行政資料は、館内閲覧用にファイリングしたものをご案内しています。玄関ロビーと地域情報コーナーでは、台風が接近する時期に下野市洪水ハザードマップを多く配置する等、市民に役立つ情報を提供しました。今後も幅広い情報を収集し、積極的に提供していきます。					
2 郷土資料の積極的な収集、保存、提供								
1 郷土資料		ア)市や県に関する市民の地域学習活動の支援のため、郷土資料の収集・提供や郷土に関する講座の開催等を行います	幅広い郷土資料の収集に積極的に取り組み、一般書・児童書それぞれの郷土資料コーナーの充実と周知を図ります。	記述	「著者を囲む歴史講座」では宇都宮市在住の講師をお迎えし、古文書を用いて江戸時代の宇都宮藩と下野市域についてご講義いただきました。今後も郷土への理解を深めるため、積極的に郷土資料を収集し、蔵書を充実させていきます。		・椅子の増設はうれしいことです。 ・良い企画でしたが、下野市域について、あまり触れられていなかったのは残念でした。 ・医療や郷土に関する資料の積極的収集、自治医科大学・附属病院情報コーナーの椅子増設など、国分寺図書館ならではの資料充実になっており、評価できる。	
2 歴史館・資料館等との連携		イ)歴史館・資料館等と連携した各種講座を実施します	歴史館や資料館等と連携しポスターやパンフレットを提供することで地域の歴史と文化に触れる機会を作り、郷土への愛着を育む働きかけを行います。	記述	ポスターやパンフレットを通じて地域の歴史や文化に触れる機会を提供し、残部数が少なくなったパンフレットは随時補充しています。また、夏休み期間中の郷土に関するレファレンス対応時に、歴史館や資料館のパンフレットをセットにして配布しました。			
3 地域ゆかりの関係資料		ウ)地域刊行資料、地域ゆかりの関係資料を積極的に収集し、保存・提供します	市職員を通して地域刊行資料の収集・保存に努め、市民への情報提供を行います。下野市に関する下野新聞の記事を玄関ロビーで掲示し、地域情報を発信します。	記述	医療や郷土に関する資料を積極的に収集しています。県内出版社の出版情報を定期的に調査し、郷土資料の収集に努めています。国立がん研究センターが発行するがんに関する冊子やチラシを収集し、健康情報コーナーで展示しています。プロジェクトに関する歴史や文化財の資料についても、引き続き収集・受け入れを行ってまいります。			
		エ)「東の飛鳥プロジェクト」に関する資料の受け入れや提供を行います	プロジェクトの関連団体と連携し、資料を積極的に受け入れ地域振興に資するよう努めます。					
取組実績			自治医科大学・附属病院の情報コーナーに新たに椅子を増設し、利用者がより快適に資料を閲覧できる環境を整えました。今後も自治医科大学や国立がん研究センターにご協力いただき、資料の充実を図り、地域への愛着を育む取り組みを続けていきます。					

							国分寺図書館	
大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和6年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価 単年度 目標評価	図書館協議会のコメント
Ⅴ 市民とともにある図書館								
1 生涯学習の機会や交流の場の提供								
1 図書館ボランティア		ア)図書館ボランティアに関する交流会や講座を開催します	市職員と協力してボランティア交流会や研修を行い、市内のボランティアと図書館の情報交換の場を提供し、連携を図ります。	記述	「学校生活支援員(図書)研修会」では、市職員と協力して、わいわい文庫(マルチメディアデジジー)についての講話とリーディングトラッカー作成を行いました。今後、これらのツールを有効に活用していただけるよう支援していきます。視聴覚室や作業室は随時提供しており、各ボランティア団体の勉強会や打ち合わせの場として利用されています。			・講座等はどんどんPRして多くの人たちに知ってもらい参加してもらいたいものです。近場の図書館で聞けるのは最高です。 ・ぜひ継続してほしい。
2 レファレンス室資料の充実		イ)市民の学習活動の支援のため、レファレンス室の辞典や事典、年鑑、新聞縮刷版等の資料を充実します	国分寺図書館の特色である医療関係の資料も含め、新しい情報が収録された関係資料を収集し、レファレンスに役立つ資料の充実に努めます。	記述	レファレンスに役立つ資料を充実させるため、随時参考資料を受け入れています。幅広いレファレンスに対応できるよう、多様な分野の参考資料を収集し、利用者が使いやすいよう整備を進めます。			
3 開かれた図書館		ウ)市民の交流の場・発表の場・学習の場として開かれた図書館づくりを行います	読書会等の市民団体や、児童・生徒が交流・学習・発表の場としてより一層活用していただけるよう、親しみやすい図書館づくりに努めます。	記述	「文学講座」「著者を囲む歴史講座」「美術講座」「予防医学講座」等、大人の興味を引くテーマで参加しやすい学習の場の提供を図りました。発表の場としては、近隣小中学校の児童・生徒の作品展示を実施しました。			
取組実績			「著者を囲む歴史講座」では、市内の自主サークルの協力を得て開催し、参加者からご好評いただきました。今後も講座やイベントを通じて様々な分野での学習や交流の場を提供し、個人や団体の活動を支援していきます。市内のボランティア団体には、勉強会や打ち合わせの場として多くご利用いただいています。					
2 市民との協働を推進し、市民とともにある図書館づくりの実現								
1 ボランティアの養成と支援		ア)図書館ボランティアの養成と支援を行います	ボランティア養成講座の実施を継続します。既に活躍されているボランティアの支援とともに、新規メンバー獲得に繋がるよう情報の発信に努めます。	記述	「音訳ボランティア体験講座」は台風接近のためやむなく中止となりましたが、3館持ち回り事業として今後も継続して開催し、ボランティアの育成に貢献していきます。引き続き、館内にボランティア団体のメンバー募集のポスターを掲示し、新規メンバー獲得に繋がるよう努めます。			・図書館サポーターの活動を周知していただきたい。 ・図書館で行われるイベントは楽しいと感じてくれる人がどんどん増えると良いですね。 ・図書館サポーターの加入者増やFMラジオ番組でのボランティア活動放送など、これからの活動が広がることに期待できる。 ・読み聞かせボランティアの熱心な取り組みが図書館の大きな柱となっている。職員との連携もよい。 ・ボランティア養成講座を開設し、図書館側の立場の方の育成にも力を入れていてよいと思います。
2 市民協働事業		イ)市民との協働により、市民団体による自主イベント等の図書館事業の充実を図ります	読み聞かせボランティアや図書館サポーター等と連携して、活動環境等の整備を行い事業の充実を図ります。	記述	当館のボランティア団体「お話ポケットの会」が主催するクリスマス会は、定員を増やしたことで多くの方にご参加いただき、大変賑やかなイベントとなりました。図書館サポーターは新たに高校生1名が加入し活動しています。今年度は大学生の図書館サポーターにFMラジオ番組でボランティア活動について話していただきました。			
取組実績			大学生の図書館サポーターがFMラジオ番組に出演し、図書館でのボランティア活動について紹介しました。地域の方々に図書館サポーターの活動を広くPRする良い機会となりました。お話ポケットの会のクリスマス会は毎年人気のイベントとして今年度も多くのご協力をいただきました。サンタクロースも登場し賑やかで楽しいイベントになりました。					
4 利用者への接遇の向上								
1 職員の接遇と人材育成		ア)図書館業務マニュアルによる接客研修の充実と人材育成を図り、誰もが気軽に立ち寄りやすい環境作りに努めます	業務マニュアルの活用や県内外で行われる各種研修に積極的に参加することで、接遇やレファレンス等の図書館業務への意識を高め、専門性の向上と人材育成の充実を図ります。	記述	県立図書館が主催する図書館サービスやレファレンス研修に参加しました。スタッフは経験年数にかかわらず、積極的に研修に参加し、知識を更新してサービスの質を向上させるよう努めています。			・職員の資質向上のための研修は、ぜひ参加してほしい。 ・スタッフの資質向上の研修は必須です。
取組実績			県立図書館の研修以外にも、接客研修・ゆうき図書館の視察研修に参加してスキルアップを図りました。研修後は、報告書の回覧や、館内整理日に受講者が発表する時間を設ける等、全員で情報共有ができるようにしています。今後も広く研修情報を収集し、図書館サービスの向上に繋がるよう努めてまいります。					

総 評（国分寺図書館）

【所見等】

- ・利用者さんへの対応がいつも気持ち良い。どんなに忙しい状況の中でも本を探すなど対応してくださるので、助かります。
- ・スタッフの皆様の常日頃のご努力、ご苦勞に感謝申し上げます。どうしたら図書館を利用してもらえるか、本を好きになってもらえるか、様々なことを視野に入れながら日々企画されていると思います。
- ・何らかの方法で、市民の方々にも、スタッフの皆様のご努力を知っていただきたいです。
- ・館内隅々まで清掃が行き届いており、気持ちが良いです。
- ・市民の要望に応える取り組みや学校との連携がなされていると思います。
- ・図書館スタッフの皆さんの企画・対応に感謝。
- ・絵本の表紙を見せられる書架をもっと多くとってもらえたらと思います。
- ・家族連れで図書館に来て、たくさんの本を借りていく場面をよく見かけます。うれしくなりますね。
- ・エレベーターの設置をぜひお願いします。
- ・図書館と市民と子ども、本を通してますます成長していきたいものです。
- ・医学関係の蔵書の充実、予防講座などの実施は国分寺図書館の特色になっていますが、ほかの2館へも情報提供してほしいです。
- ・玄関ロビーのおすすめ本コーナーや講座に関連する図書コーナーなどは、入館すぐのところで、関心を持たれ、活用されることが期待される良い取り組みだと思います。
- ・古典関係の蔵書がそろっていて、（例えば万葉集に関する本など）探しやすく、活用もしやすい。
- ・レファレンスに役立つ図書、情報が1箇所にとまめられていて、利用するのに便利である。また、収集も充実している。
- ・子どもたちに科学への関心を持ってもらうような図書の収集、自然観察に関する本の情報収集・提供をしてほしい。
- ・玄関ロビーと地域情報コーナーで台風が接近する時期に下野市洪水ハザードマップを多く配置したことは、図書館としてできるタイムリーな情報提供等に工夫をこらしたという点で、その努力を評価します。
- ・ボランティアの方々の力は図書館運営になくてはならないと感じました。高校生が図書館サポーターとして活躍していることも大変喜ばしいことです。高校生の頑張る姿を、利用する小中学生がみることにより図書館に興味をもつことにもつながると思います。これからも継続してほしいと思います。
- ・図書館入口の花壇整備や玄関ロビー・館内スペース活用の展示など、市民が利用しやすい図書館運営に努力されていることに、頭が下がります。
- ・2階の雑誌コーナーがとても利用しやすく工夫された。限られた空間ではあるが書架のレイアウトを工夫し、その高さも圧迫感なく上手に工夫されている。
- ・開館と同時に訪れた日、トイレがきれいに清掃されており、館内の空気館もすがすがしいものを感じた。朝から利用者が多かった。
- ・入り口のフロアの工夫が季節や行事等に合わせてよくなされている。
- ・他の二館と比べて手狭ながらも、様々な工夫で利用しやすく整えていただいていると感じています。困難な課題であるエレベーターの設置を、引き続き要望いたします。

令和6年度事業評価シート(様式1)							南河内図書館	
大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和6年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価 単年度 目標評価	図書館協議会のコメント
I 知識と情報の拠点としての図書館								
1 市民の要望に応えることができる多様な蔵書の充実								
1	資料の収集と保存	ア)図書館の特色を踏まえた資料の収集を行い、蔵書の充実を図ります	児童書の積極的な収集に努め、課題図書や推薦図書等の優良図書を収集し、更なる蔵書の充実を図ります。洋書や教科書掲載図書、赤ちゃん絵本、YAコーナー等の環境を整え利用に繋がめます。	記述	児童資料 受入冊数：1,225冊 優良図書や受賞作品、シリーズものの継続購入のほか、今年度は教科書の改訂があったため教科書掲載図書の中で所蔵が無かった資料を新たに購入しました。前期と後期で時期に合わせて入れ替えをし、常設しています。		・児童向けの雑誌、児童書の収集に力を入れてくださっていること、心強いです。特設コーナーを設けたことも、促進につながったと思います。 ・児童書の蔵書数が多い特色があり、一階のスペースがゆったりとしていて良い図書館だと思います。 ・児童向けの雑誌の収集、ぜひ今後も継続してほしい。 ・新しく、分かりやすい図鑑等の収集にも努めてほしい。 ・「こどものとも」などのシリーズは長く読み継がれ愛されている本が多い書籍だと思います。見たいときにいつでもみられる環境づくりがありがたいです。 ・児童書の充実が素晴らしい。南河内図書館の特色としてこれからも続けてほしい。 ・教科書改訂年度に合わせて、不足している資料を配架するなど、ありがたいことです。 ・児童資料の充実がさらに図られており、南河内図書館の特色を生かした取組だと思います。 ・児童向け雑誌8誌の収集と長期保存は、とても素晴らしいことと思います。今後も継続をお願いします。	
		イ)レファレンス資料を含む幅広い資料の収集と、重要資料の長期にわたる保存を行います	利用者からの多様なレファレンスに対応できるように参考資料は随時更新を図ります。また、県立図書館との協定に基づく永年保存誌1誌と市内他館に所蔵の無い児童向け雑誌6誌を継続して保存します。	記述	参考資料 受入冊数：33冊 「こどものとも」「かがくのとも」「たくさんのふしぎ」等の児童向け雑誌8誌を継続して収集し、利用者の要望に応えられるよう長期保存しています。またポプラ社による図書の見計らいをし、購入図書の現物選書をしました。			
	2 市民ニーズを把握した図書の収集	ウ)図書のリクエストや、利用者アンケートにより、市民の要望にかなう図書の収集を行います	リクエストやレファレンス、アンケート内容等から市民のニーズを捉え、幅広い分野の資料を収集し蔵書の充実を図ります。	記述	書評・書店・インターネット・新聞等様々なメディアや予約・リクエストの内容を精査し、幅広い視野で購入資料の受入れの決定をしました。新規で購入した資料をリスト化し、ファイリングしたものを新刊コーナーにて常設したほか、X(旧ツイッター)や広報で広く情報提供しています。			
取組実績			児童書は、課題・推薦図書のほか「親子でよんでほしい絵本大賞」「MOE絵本屋さん大賞」「こどもたちに読んでほしい本」等で選ばれた優良図書を積極的に収集し、特設コーナーを設けて利用の促進を図りました。					
2 ICT等の活用による情報提供の充実								
1	ホームページの活用	ア)ホームページやSNSを活用して、図書館の利用案内、行事情報等の発信を強化します	ホームページやSNSの特性を活かした情報発信に努め、広くPRしていきます。	記述	ホームページやSNSでイベントの案内や告知のほか、新着図書の受入れ案内やイベント実施の報告をしました。今後もより多くの方に図書館の最新情報を提供するために、様々な媒体で積極的に広報活動をしてまいります。		・ホームページやSNSなどを介して情報発信に努めていただきたい。 ・写真など視覚的な情報は興味深く見て分かりやすい。今後も積極的な情報発信を期待する。	
		取組実績			SNSの特性を活かし、写真とともに図書館事業の実施報告や企画展示の案内、イベントの申し込み状況など図書館の最新情報を随時更新しました。ぬいぐるみのおとまり会の際は、お預かりしたぬいぐるみの図書館での様子をX(旧ツイッター)でお届けしました。			
3 サービスの提供の向上								
1	インターネットによる調べ物の支援	ア)利用者用パソコンを活用し、インターネットによる調べ物の支援を推進します	図書資料と併用して、利用者用パソコンの有効活用を促し、柔軟なレファレンス対応に努めます。情報収集手段の一つとして、情報を素早く入手できるようにサポートします。	記述	Wi-Fi環境が周知されてきており、パソコン席の利用が増えました。検索用OPACは子どもから大人まで資料検索ツールの一つとして広く活用いただいています。今後も図書資料と併用して、インターネットによる調べ物の支援をしていきます。		・今後もインターネット、パソコンの利用案内など周知していただきたい。 ・Wi-Fi環境の整備によりパソコン席の利用増加は評価できる。ゆったりした間隔の椅子配置で集中できると思う。 ・タイムリーな情報が配信されている。	
		2 より容易で効率的な資料・情報の提供	イ)CDとDVDによるデジ版の図書・資料の提供やパソコンの活用等、新しい機器・技術等を活用し、より容易で効果的に資料・情報を利用できるようにします	下野新聞データベースやデジ録音図書の周知を図り、ホームページや館内各所にポスター掲示をして活用方法を具体的に示すことで効果的な利用の促進に繋がめます。	記述			伊藤忠記念財団から寄贈していただいたマルチメディアデジ資料「わいわい文庫」や広報しもつけのデジ資料は、点字図書と共にコーナーにまとめています。利用促進に向けてポスターや掲示物等で周知を図っています。下野新聞データベースについても有効活用していただける様に引き続きアドバイスと周知をしてまいります。
取組実績			パソコン機器を持参して、2階のパソコン席を利用する方が増えてきました。今後も利用者用インターネットパソコンの利用案内や下野新聞データベースの更なる活用方法をポスター掲示等で周知していきます。					

							南河内図書館	
大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和6年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価 単年度 目標評価	図書館協議会のコメント
Ⅱ 子どもの読書活動を推進する図書館								
1 学校との連携による子ども読書活動の充実								
1 学校図書館支援		ア)学校図書館支援のために定期的な訪問を行い、読書活動の支援を行います	事業の連携や読書サポート活動を通して定期的な訪問をするとともに、司書教諭や図書室支援員との情報共有を強化してさらなる連携を図ります。	記述	今年度も地区内の学校での児童への読み聞かせの補助事業として、ボランティアと共同で読み聞かせに関する指導を行いました。グループにわかれて読み聞かせの指導と実演を実施しました。その他、学校支援員と図書館の情報交換会でも学校の要望を伺いました。今後も連携を図り、継続的な読書活動の支援に努めます。		・より良い読み聞かせをするためにも、ボランティア研修は必要かと思う。 ・小学校への団体貸し出しは、読書環境の充実のためにも継続してやっていただきたい。 ・時間が10分というのは短いと思います。読書へのきっかけになるためにも。 ・子ども達が読書へ関心をもつには学校との連携が大変重要な位置を占めると感じます。引き続き連携を強化していただきます。 ・保護者による学校への団体貸出の継続は、この地域ならではの協力体制である。保護者も子たちも図書館を身近に感じ、継続的な利用につながる。 ・小中学校への貸し出しが機動にのり充実していることを評価する。PTAの協力体制と図書館との連携が素晴らしい。 ・読み聞かせや団体貸出等、学校との連携、支援を継続していただきありがたいです。 ・ボランティアと共に学校の生徒に読み聞かせの指導を行っていることは、生徒にとってもボランティアにとっても素晴らしいことと思います。	
2 小学校への読書普及活動の充実		イ)小学校への団体貸出により、身近に本のある環境を作ります	地域内の小学校を対象に、1クラス50冊を上限に団体貸出を継続します。また、学校や保護者からのレファレンスに柔軟に対応し、児童の読書環境の充実を支援します。	記述	小学校及び義務教育学校への団体貸出しを保護者の方の協力を得ながら実施しました。季節や時事に適した資料の企画展示を都度実施し、団体貸出しの際に多く利用いただいています。			
		ウ)図書館ボランティアによる小学校での読み聞かせの開催等、読書普及活動の充実を図ります	図書館ボランティアの協力による朝の読み聞かせ事業を継続実施し、小学校への読書普及活動を図ります。また、学校の要望に応じて読み聞かせサポート事業を実施します。	記述	朝の始業開始前に、朗読ボランティア「らこんて」による本の読み語りを実施しました。 祇園小学校：全学年／5・6年生はブックトーク(2か月に1回) 南河内小中学校前期課程：全学年(月1～2回)			
		オ)学校の要望に応じた団体貸出を行うために団体貸出用図書の収集や、学校図書館とのレファレンスサービスの構築を図ります	レファレンスサービスの構築を図るため、学校との連携を取り情報共有に努めます。また、授業支援セットの利用を促し有効活用していただける様周知します。	記述	団体貸出の際のレファレンスでは電話での事前受付のほか当日も受付をし、書架案内や資料の提供に対応しています。要望のあったレファレンスに関しては記録を取り、資料収集の際に参考としています。今後も蔵書の充実を図り利用促進に努めます。			
取組実績			保護者による学校への団体貸出の継続のほか、施設見学で訪れた南河内小中学校と祇園小学校の2年生には図書館の各施設の案内後に図書の貸出を行いました。後日保護者と借りた本の返却に来館され、継続的な利用にも繋がっています。今後も学校との連携をはかり子どもたちの読書環境の充実を図ってまいります。					
2 家庭での読書活動の支援								
1 親子で読書を楽しむきっかけづくり		ア)おはなし会の開催等、親子で読書を楽しむきっかけづくりを行います	おはなし会や企画展示・工作会や読み聞かせ等の児童を対象とした事業の定期的な実施を通して、親子で読書を楽しむ機会を提供し、家庭での読書のきっかけづくりに努めます。	記述	毎月第2・第4土曜開催の定期的なおはなし会のほか、夏と冬におはなし会のスペシャル版としてお楽しみ会を実施し、親子で楽しく参加いただきました。子ども読書週間の際には、著名作家の絵本のパネル展示や食育に繋がる企画展示をし、将来の夢の募集やメニュー投票など児童参加型の企画も実施しました。期間中はたくさんの図書利用に繋げることが出来ました。		・親子で参加できる事業の開催はとても良いことだと思います。親子で読書を楽しむきっかけになればと思います。 ・図書館イベントの周知を図り、家庭での読書活動に少しでもつながると良いですね。 ・科学に関心を持ってもらうこのような講座はとても良いと思います。関係する本や雑誌を整えてほしい。 ・読み聞かせだけでなく、児童参加型の企画はとても良いと思います。「やってみたい」「図書館にいきたい」と感じられる企画だったのだと思います。引き続きよろしく願いいたします。 ・調べる学習支援講座はとても興味深いです。子どもが自ら考えたり、調べることで学びがより深まると思います。ぜひこれからも様々な分野での講座をお願いしたいです。 ・定期的なおはなし会や講座だけでなく、将来の夢の募集やメニュー投票など児童参加型の企画はユニークである。読書に親しむきっかけづくりになっていると思う。 ・定期的な季節に沿ったお話会や児童参加型の企画が効果的だったことを評価する。乳幼児向けの講座が数多く行われていることを評価する。	
2 子ども読書活動の推進と普及啓発		イ)子どもや保護者を対象とした講座・講演会等を実施し、子どもの読書活動の推進と普及啓発を行います	児童や乳幼児とその保護者を対象とした事業を継続して実施します。また、地区内公民館と事業の連携を取り、関連本の提供等読書活動の推進を図ります。	記述	乳幼児向けの講座「赤ちゃんといっしょ」を5回開催しました。外部講師を招いた講座のほか、スタッフ主催の親子で楽しめる季節の工作会を実施しました。夏休み中に開催した「調べる学習支援講座」では県立博物館の出前講座を実施し、火山灰を顕微鏡で観察し鉱物について学ぶ機会を提供しました。親子で楽しく参加していただき、講座内容と連携した関連資料の貸出にも繋がりました。			
3 図書館情報の周知		ウ)家庭での読書活動を支援するため、保育園等を通して図書館イベント等の周知を図ります	南河内地区内の幼稚園や保育施設等へ図書館だよりやイベントのポスターを定期的に配布し、積極的な情報発信に努めます。	記述	地区内の保育園や幼稚園へ毎月、図書館だよりの配布をしました。子ども読書ウィークや怪談図書館等の児童を対象としたイベント開催の際は、児童館や公民館へもポスター掲示依頼をし、イベントの周知を図りました。			
取組実績			乳幼児を対象としたイベントでは、季節にあわせてハロウィン工作や来年の干支をモチーフにしたカレンダー作りをし、小さな子どもでも楽しめるシール貼りやカラーセロファンを使った簡単な工作をしました。親子で楽しく参加する様子が見受けられ、講座中に会場に準備した対象年齢に応じた絵本や育児書の貸出にも繋がりました。					

							南河内図書館	
大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和6年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価 単年度 目標評価	図書館協議会のコメント
Ⅱ 子どもの読書活動を推進する図書館								
3 子どもの読書活動推進のための読書環境等の充実								
1 児童書の充実		ア)『子どもの読書活動推進計画』に基づき、多様な蔵書の充実を図ります	課題図書等の優良図書を積極的に収集します。ニーズに沿った資料の充実を図るためリクエストを受付し、幅広い分野での資料購入に努めます。	記述	課題図書や推薦図書、各種受賞図書を積極的に収集し展示しました。子ども司書や職場体験に参加した児童・生徒からも情報収集をして選書の参考にしています。また職場体験の際に生徒自身が選んだ本を紹介文と共に展示しました。同世代が選んだ資料として子どもたちの興味・関心が高く、多くの貸出がありました。			・いろいろな企画を通し、より多くの貸し出しにつながったことは素晴らしいですね。スタッフの皆さんの努力が伺えます。 ・児童参加型の企画、実施が素晴らしい。また、職場体験の生徒や子ども司書おすすめの本のポップは、貸し出し増加につながっている。今後も継続してほしい。 ・子どもの読書推進のための環境作りに積極的に取り組んでいただいていることを評価する。 ・児童洋書の配架をはじめ、様々な市民向けの書籍を保有し、児童書貸出数や、団体貸出数も順調に増えており、特色を生かして取り組んでいると感じます。 ・児童書の豊富さは素晴らしく、読んで欲しい基本的な絵本もとでもわかりやすい所に並んでいて、手に取りやすいです。その一方、基本絵本や昔話など、さまざまなカテゴリー分けのためか、目的の絵本がとても探しづらく見つけられない事もしばしばありました。また、本のサイズと棚のサイズが合わず、背表紙が見えない形で並んでいる本も多いことは、とても残念です。
2 小中学生向けの講座や読書案内の充実		イ)子ども司書体験講座、職場体験学習等を通して、図書館への関心を深めていきます	子ども司書体験講座、職場体験学習、施設見学等を随時受け入れます。また、体験者のおすすめ本のポップを館内にて資料とともに紹介し、図書館への興味・関心を深めます。	記述	子ども司書体験講座は参加した児童8名全員に認定書を授与しました。職場体験は南河内小中学校、南河内第二中学校、国分寺中学校の受け入れをしました。カウンター業務や修理体験、回送本の処理、新着資料の受け入れ、事業の準備等多岐にわたり業務を経験していただきました。施設見学は、南河内小中学校と、祇園小学校の2年生を受け入れました。館内の案内や図書館の利用状況、蔵書数など施設に関する多くの情報を提供しました。			
		ウ)子ども向けの講座や、年代別おすすめ図書ガイド等による読書案内の充実を図ります	年代別おすすめ図書ガイドや本のおたより(おすすめ本・新着本のリストを年4回発行)の作成による読書案内の配布を行います。児童向けの講座を豊富に実施し、読書活動の推進に繋がります。	記述	今年度は高学年向けの図書ガイドをボランティアやジュニアリーダースクラブと協力して作成しました。また季節ごとに「本のおたより」を作成し、市内の各小中学校へ配布して図書館利用のPRをしました。子ども読書ウィークやぬいぐるみのおとまり会、工作会、怪談図書館等の事業の実施の際は資料と結びつけた内容の展開をし、図書利用に繋がりました。			
3 点字絵本やLLブック、外国語図書の収集・提供		エ)点字絵本やLLブック、録音図書などの収集・提供を行います	福祉資料を積極的に収集し、蔵書の充実を図ります。またコーナーにてこれらの資料のPRに努めます。	数値	点字絵本 総冊数：38冊 LLブック 総冊数：18冊			
		オ)英語を中心とした外国語図書の収集・提供を行います	一般書、児童書の外国語資料、バイリンガル絵本を幅広く収集し、所蔵資料の充実と活用の促進を図ります。	数値	一般洋書 総冊数：64冊 児童洋書 総冊数：431冊			
4 【成果指標】 児童書の個人貸出冊数 市内各小学校等、関係団体への団体貸出冊数		全 館 令和元年度 → 令和7年度 児童書…151,873冊 → 160,000冊 団 体… 20,137冊 → 30,000冊	令和6年度 各 館（南河内）／ 全 館 児童書…53,370冊 ／ 158,650冊 団 体…14,300冊 ／ 28,360冊	数値	児童書貸出 67,652冊 R5/54,938冊(前年度比 123%) 市内小学校等への団体貸出 9,939冊 R5/ 9,237冊(前年度比 108%)			
取組実績		子ども読書ウィーク期間中はフロアにて児童向けの食に関する企画展示と職業関連本の展示をしました。怪談図書館では2階の会場でおばけから本を借りるミッションを設けました。児童参加型の企画を実施したことでより多くの貸出に繋がりました。また、ぬいぐるみのおとまり会の際はぬいぐるみが子どもたちに選んだ本を用意し、貸出に繋がりました。職場体験の生徒や子ども司書おすすめの本を作成してもらったポップとともに児童書架にて展示したところ多くの利用がありました。						

							南河内図書館	
大項目	中項目	小項目	中期的計画	単年度目標(評価指標)	指標	単年度目標の取組結果	外部評価	図書館協議会のコメント
		評価対象事業		令和5年度			単年度目標評価	
Ⅲ 利用しやすく役立つ図書館								
1 柔軟な運営体制の構築								
1 図書館評価		イ) 図書館評価を事業へ反映させることにより、図書館運営の更なる改善を図ります	図書館の外部評価を基に市職員と協議し、改善します。	記述	県立博物館やホンダによる出前講座を実施し、児童が自然について学ぶ機会を提供しました。今年度もボランティアと協力して南河内小中学校と祇園小学校の読み聞かせの指導を実施しました。今後も児童書の充実を図り、児童を対象としたイベントを豊富に実施し、幼少期から継続的に図書館を利用していただけるように努めてまいります。		・スポンサーの募集は継続してお願いしたい。 ・南河内小中学校の児童・生徒が放課後や休日等に図書館を利用するよう努めてほしい。 ・昨年度に続き、今年は南河内第二中学校吹奏楽部ミニコンサート開催。南河内小中学校と隔年で、このような発表の催しができることを期待する。 ・地域のための図書館としての活用の様子が伝わってきます。これからも地域と密着した図書館であってほしいと思います。	
2 民間企業の図書館活動への参加		ウ) 民間企業へのメリット付与を工夫しつつ、雑誌購入のスポンサーを公募する等、民間企業の図書館活動への参加を促進します	雑誌スポンサー制度の周知と、更なるオーナーの募集を館内のポスターやホームページ、FMゆうがお等を通して継続的に広く周知していきます。	記述	雑誌スポンサー制度は2社継続となりました。引き続き館内にてポスターを掲示し募集を募ってまいります。また、FMゆうがおやホームページ、館内ポスター等でも継続的に募集の呼びかけをしていきます。			
取組実績			隣接する南河内小中学校とは、ボランティアと協力して読み聞かせの指導をしたり、作品展示、職場体験、施設見学の受入れをしました。今年度は南河内第二中学校の吹奏楽部にミニコンサートの依頼をしました。引き続き地区内の学校との連携を強化していきます。					
2 利用者の課題解決に役立つレファレンスサービス機能の充実								
1 レファレンスサービス		ア) 市と他自治体・他機関との連携によるレファレンスサービス等、適切な資料・情報の提供を行います	市職員を通じて市内各施設のパンフレットやチラシを収集し、情報の更新を随時回り、迅速に提供していきます。	記述	市内各施設や他自治体のパンフレットやチラシを市職員を通じて豊富に収集し、随時提供しています。児童書架の壁面に地区内小中学校の学校だよりを掲示しています。また、小山地区定住自立圏内にある図書館の図書館だよりも館内に掲示しています。当市の図書館だよりも提供し、近隣自治体の図書館と相互に情報発信をしています。		・夏休み期間中の南河内館の取り組みは今までも評価されていたが、さらに努力を続ける姿勢には感心する。 ・相互貸借の借受数より貸出数が多いとのことは、必要とされている資料を所蔵していると言うことで、とても素晴らしいと思います。	
		イ) 各図書館が連携し、レファレンス需要の高い蔵書の充実を図るとともに、インターネットを活用したレファレンスサービス等についての充実を図ります	レファレンスの記録を継続して実施し、3館での共有を図ります。また、レファレンスに対応できるよう、随時蔵書の見直しを図り幅広い資料の収集に努めます。	記述	レファレンスは記録を取り、スタッフ間で情報の共有をしています。文献調査等の時間を要するレファレンスには、迅速に対応するために協力しながら調査を進めています。パスファインダーの運用に向けて市内3館で協力をして作成にとりかかっています。			
2【成果指標】レファレンス受付件数		全 館 令和元年度 → 令和7年度 6,393件 → 6,800件	令和6年度 各 館（南河内）／全 館 2,100件／ 6,730件	数値	レファレンス受付件数 1,862件 R5/2,133件(前年度比 87%)			
3 相互貸借		ウ) 多様なレファレンスやリクエストに応えるため、県内図書館との相互貸借により、資料の提供を行います	幅広いレファレンスやリクエストに応えるため、県内図書館や国会図書館、大学図書館等の相互貸借を活用し、資料の提供を行います。	数値	相互貸借による借受数 383件 R5/442件(前年度比 87%) 相互貸借による貸出数 409件 R5/394件(前年度比 104%)			
取組実績			今年度も夏休み期間中にスタッフ全員が「調べ物のお手伝いをします」というフレーズを掲げたプレートを名札につけて、児童に気軽に相談してもらえる環境づくりをしました。市内に所蔵の無い資料は県内他館から取り寄せて提供をしたほか、県外図書館からの貸出依頼を2件受付ました。今後も多様なレファレンスに応じ、市民の要望に応じていきます。					
3 利用者の要望に応じたサービスの充実								
1 図書館サービスの充実		ア) 講座と関連する図書の展示や児童向けイベント等により、本と気軽に親しめる図書館サービスの充実を図ります	図書館事業の内容に合わせた関連本の企画展示の実施や季節や時事に応じた資料の提供を行い、本に親しむ機会を提供します。	記述	歴史講座や乳幼児を対象としたイベント、ミニコンサート、ぬいぐるみのおとまり会の際は講座内容に合わせた資料を会場内に準備したり、館内にて告知と共に事前に企画展示を行いました。イベント参加後に資料の貸出が多くあり、図書館利用に繋げることが出来ました。		・講座内容に合わせた資料を事前に準備したことにより、図書館利用につなげることができたことは、良かったです。 ・特にリサイクル市はあっという間になくなってしまうほどで、関心の高さが感じられました。 ・季節や時事に応じた展示がいつも目にとまり、準備や工夫に感謝する。著名作家の追悼展示の長期展示も地域住民の関心の高さが伺える。 ・リサイクル本の紹介の事前、そして、事後の扱いなど、活用を丁寧に進めている様子がわかります。 ・ロビーの展示が毎回楽しみです。	
2 所蔵資料の活用		イ) おすすめ本の展示コーナー等所蔵資料の活用を行います	季節や時事に応じた展示を実施し、閉架資料を含めた所蔵資料の有効活用をします。また、映像化作品や各種受賞作品の展示等利用者が関心の高い企画展示の展開をしていきます。	記述	季節や時事に応じてテーマを展開し、随時資料の入れ替えをして幅広い資料の提供をしました。映像化資料の展示では、キャラクター紹介のポスターや出版社提供のデータを活用し、大々的に特集を組みました。同著者の関連本の展示もしたことでのたくさんの利用に繋がりました。著名作家の追悼展示では閉架も含めて所蔵していたこれまでの作品を展示したところ大変利用が多く注目度が高かったため、ロビーや児童架にて長期間展示しました。			
3 リサイクル		エ) 図書館不要本のリサイクルフェアを開催し、資料の有効活用を図ります	除籍資料を対象としたリサイクル市を継続して実施します。地区内の学校や幼・保育園、児童館等の各施設に資料の先行提供をして、資料の更なる有効活用を図ります。	記述	図書のリサイクル市を11月9日(土)・10日(日)に実施しました。初日は開館前から23名ほど玄関前で並んで待っていました。提供冊数は一般書1,159冊・児童書836冊・寄贈図書190冊、合計2,185冊でした。地区内の小学校、中学校及び義務教育学校、公民館や児童館等に事前提供をしました。3月には雑誌のリサイクル市を実施しました。			
取組実績			利用の多い映像化資料は随時更新し、表紙に公開映画の情報を記した紙を貼付して表紙見せをして展示しました。リサイクル市では地区内の学校や幼稚園・保育園に事前提供をしました。2日間では提供しきれなかった資料については引き続き1階のフロアにてブックトラックに乗せた状態で提供をしています。					

							南河内図書館	
大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和6年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価 単年度 目標評価	図書館協議会のコメント
Ⅲ	4	誰もが利用しやすい図書館サービスの提供						
		1 乳幼児・児童サービス	ア)乳幼児・児童サービスを充実するために、おはなし会等のイベントや季節ごとの絵本の展示等を開催します	乳幼児や児童を対象とした事業の継続実施のほか、季節に応じた工作会やおはなし会を実施するとともに関連資料の企画展示を展開し利用促進を図ります。	記述	乳幼児を対象とした事業では、年齢に合わせた資料の紹介や季節の工作会を実施しました。月2回のおはなし会では本の読み聞かせのほかにパネルシアターも実施し、小さな子どもたちが声を出しながら楽しく参加しています。夏と冬にはお楽しみ会を実施し、ブラックシアターの実演や季節の歌を歌う等、たくさんの親子に参加していただきました。児童コーナーでも季節ごとに展示資料の入れ替えをし、図書館の継続利用に繋げています。		・様々な企画を計画し、工夫を凝らし実施している様子が伺えました。素晴らしいと思います。 ・大活字本、点字資料、LLブック等分かりやすいところにあるが、りんごの棚としてまとめてもいいと思う。 ・誰もが利用しやすい図書館サービスの充実のために、様々な工夫がされている。 ・朗読CDの配架が見やすい。パネルシアターやブラックシアターなど継続して行われ効果を得ていることを評価する。大活字本、聴覚障がい者対応DVD、手話DVDなど計画的に購入されていることを評価する。
		2 高齢者サービス	イ)高齢者サービスを充実するために、大活字本や朗読CDの収集に努めます	大活字本を継続して収集し、蔵書の充実に努めます。朗読CD等の音声資料の充実も図ります。	記述	大活字本は利用の多い読み物を中心に収集しました。今年度は初めて児童書の大活字本の受入れをしました。シリーズの朗読CDも継続して受入れをしています。今後も利用状況を見て随時資料の収集をし、蔵書の充実を図っていきます。		
		3 障がい者サービス	ウ)ハンディキャップサービスを充実するために、デージー版広報CDの貸出や点字資料の収集と貸出等を行います	市広報誌や議会だより等の音訳CD、マルチメディアデージー図書の収集と保存します。朗読CDや聴覚障がい者用DVD、点字資料、LLブック等を継続して購入し、活用に向けて周知します。	記述	マルチメディアデージー図書わいわい文庫や点字資料、LLブックはカウンター前にコーナーを設けて活用方法を記したポスターと共に配架しています。また、今年度は朗読CD2点、聴覚障がい者対応DVD8点、手話に関するDVD1点を購入しました。		
		4 外国人へのサービス	エ)外国人の方へのサービスを充実するために、洋書や日本語学習資料の収集、英語の利用案内の提示等を行います	洋書の収集を継続的に行い、蔵書の充実を図ります。カウンターに指差しコミュニケーションボードを設置し、外国籍の方も利用しやすい環境を整えます。	記述	洋書は利用の多い絵本を中心に収集していますが、今年度は児童書の読み物も数点購入しました。一般書は小説を中心に収集をしています。外国籍の方が来館された時のために、指差しコミュニケーションボードや英語版の利用案内の掲示をしています。また、一般書架側のインデックスには英語表記も取り入れています。		
		取組実績						

							南河内図書館	
大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和6年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価 単年度 目標評価	図書館協議会のコメント
Ⅳ 郷土の歴史と豊かな市民文化の拠点としての図書館								
1 地域情報の収集、保存、提供								
1 地域資料・行政資料		ア)市広報誌など地域情報を収集・保存するほか、下野市の情報コーナーを設置し、市のチラシ、パンフレット等の情報提供をします	広報誌や議会だより等の地域資料を継続して収集・保存します。資料はファイリングし、情報コーナーにて随時提供していきます。音訳ボランティア作成の録音資料もコーナーにて活用法を積極的に周知し、利用を促します。	記述	市の広報誌や議会だよりを収集し、ファイリングをして館内の目立つ所に配架し自由に閲覧できるようにしています。地域に関するポスターやチラシ、パンフレットはフロアの地域情報コーナーにまとめて設置し最新の情報を随時提供しています。音訳ボランティア作成の録音資料も随時受入れをし、カウンター前のコーナーに利用案内のポスターと共に開架しています。		・行政資料が図書館に保存されているということを知らない方もいるのではないのでしょうか。周知が必要なのではないかと思います。	
		イ)市議会の議事録や市の予算書・決算書、総合計画等行政資料を積極的に収集・保存します	市職員と連携し、市の予算書や決算書などの行政資料の収集に努めます。収集した資料は利用者に有効活用していただけるよう、引き続き周知を図ります。	記述	市議会の議事録や市の予算書・決算書は継続的に収集、保存しています。最新版は要望があった際にすぐに提供できる様にカウンター内の棚にて保管し、過去分は書庫にて保存しています。また、有効活用していただけるように館内にポスターを掲示して周知を図っています。			
取組実績		広報や議会だより、社協だより、予算書、決算書等の行政資料は積極的に収集・保存しファイリングをして利用者にすぐに提供できるように適切に保管しています。今後も多くの方に活用いただけるように館内でのポスター掲示等で周知してまいります。						
2 郷土資料の積極的な収集、保存、提供								
1 郷土資料		ア)市や県に関する市民の地域学習活動の支援のため、郷土資料の収集・提供や郷土に関する講座の開催等を行います	郷土資料の積極的な収集と保存に努めます。郷土にゆかりのある方を講師に招いた講座を開催して郷土についての関心を深める機会の提供をします。	記述	下野薬師寺住職を講師に迎えて実施した歴史講座や、下野薬師寺歴史館から借用した衣装展示の際は、関連する郷土資料やパンフレット等を講座時の会場内に展示して参加者に提供しました。		・薬師寺住職の歴史講座は、毎回熱意が感じられます。今回、講座のテーマに合わせた郷土資料を展示したのは、良かったです。 ・新聞等による下野市に関する記事の掲示は常設展示にしてほしい。 ・昨年も行われた薬師寺住職による歴史講座、下野薬師寺歴史館と連携した展示など、地域の特色を生かした取り組みとなり、評価できる。	
2 歴史館・資料館等との連携		イ)歴史館・資料館等と連携した各種講座を実施します	歴史館や資料館と連携を図り、郷土に関する講座や郷土資料の企画展示を実施し相互利用に繋がめます。	記述	12月末から1月末にかけて下野薬師寺歴史館と連携し、古代衣装を着たマネキンの借用をし関連資料と共にフロアに展示しました。展示期間中は歴史館のパンフレットや市のれきぶんマップも掲示し、郷土に関する興味・関心を持っていただく機会の提供をしました。			
3 地域ゆかりの関係資料		ウ)地域刊行資料、地域ゆかりの関係資料を積極的に収集し、保存・提供します	市職員を通して地域刊行資料の収集をし、保存と提供をします。また、地区内の学校だよりや下野新聞に掲載された下野市に関する記事の掲示をし、情報を随時提供していきます。	記述	1階フロアに常設している地域情報コーナーと郷土資料コーナーにて、地域の観光資料やパンフレットを設置しています。また、下野新聞に記載された下野市に関する記事の掲示も継続して実施しています。郷土資料は随時受入れをし、積極的に収集し、保存に努めています。			
		エ)「東の飛鳥プロジェクト」に関する資料の受け入れや提供を行います	関連資料を積極的に収集し、郷土資料として有効活用いただけるよう情報発信をします。					
取組実績		下野薬師寺住職による歴史講座の際は、会場内に講座のテーマにあわせた郷土資料の展示を行いました。また、講座に参加された方には薬師寺や歴史館のパンフレットの配布もしました。全3回の講座最終日は会場を薬師寺本堂に移動し、薬師寺に祀られている仏様について詳しく説明いただき、郷土の歴史についての理解を深めていただきました。						

							南河内図書館	
大項目	中項目	小項目 評価対象事業	中期的計画	単年度目標(評価指標) 令和6年度	指標	単年度目標の取組結果	外部評価 単年度 目標評価	図書館協議会のコメント
Ⅴ 市民とともにある図書館								
1 生涯学習の機会や交流の場の提供								
1 図書館ボランティア		ア) 図書館ボランティアに関する交流会や講座を開催します	南河内館所属のボランティアとの総会を開催し、各団体との交流を図ります。また、市職員と協力し交流会や講座を開催します。	記述	4月に南河内館のボランティア総会を開催し、各ボランティアの活動内容の把握と今年度の活動目標を伺い、交流を図りました。ボランティアによる勉強会開催時の会場準備や資料の提供にも努めています。また図書館の玄関にて引き続き各ボランティアの紹介ポスターを掲示しています。		・南河内小中学校と隔年で、ミニコンサートが継続できると思う。ご家族の参加により、図書館が身近になる。 ・南河内図書館ならではのボランティア、講座が設定されていることを評価する。 ・ボランティア総会の開催等、ボランティアへの入り口を分かりやすく、多くの方に広める機会となると思います。 ・様々な図書館ボランティアを擁していて、その活動が盛んであること、そしてその活動を図書館がしっかりと支えていることは、とても素晴らしいと思います。 ・地元中学校の吹奏楽部によるコンサートは、地元密着、開かれた図書館として、多くの市民に来ていただくとても良い事業だと思います。	
2 レファレンス室資料の充実		イ) 市民の学習活動の支援のため、レファレンス室の辞典や事典、年鑑、新聞縮刷版等の資料を充実します	レファレンス資料は随時更新を図り、新しい情報の提供に努めます。	記述	利用者からの多様なレファレンスに対応できる様に、辞典や学習年鑑等の参考資料は随時更新を図り、蔵書の充実を図っています。下野新聞は現物製本をし、長期保存しています。			
3 開かれた図書館		ウ) 市民の交流の場・発表の場・学習の場として開かれた図書館づくりを行います	市民を講師に迎えた郷土に関する講座を開催します。地区内の小中学校の児童生徒の作品展示の継続実施と、市民や地区内の学校の生徒による演奏会を行い、発表の場を提供します。	記述	今年度も下野薬師寺の住職を講師に招き、下野薬師寺の変遷や歴史について講義していただきました。また、講座最終日には本堂での開催も実現し薬師寺に祀られている仏様をみる機会の提供もできました。市民のみならずには郷土の歴史についての更なる理解を深めていただいたとともに、市外からの参加者には下野市の歴史を学ぶ場の提供ができました。12月には南河内第二中学校吹奏楽部によるミニコンサートを実施しました。			
取組実績			図書館ボランティアとは、学校での読み聞かせサポートを共同で実施したほか日頃から積極的に交流をとり、学校での読み聞かせやブックトークで使用する資料の準備や本のリクエストを伺っています。また、今年度は初めて南河内第二中学校の吹奏楽部にミニコンサートの依頼をし、演奏をしていただきました。親子連れや年配者、吹奏楽部のご家族等たくさんの方に参加いただきました。					
2 市民との協働を推進し、市民とともにある図書館づくりの実現								
1 ボランティアの養成と支援		ア) 図書館ボランティアの養成と支援を行います	ボランティア養成講座を開催し、新規ボランティアの募集と既存のボランティアの育成と活動支援を図ります。	記述	今年度は9月に読み聞かせボランティア養成講座を実施しました。既にボランティアに所属されている方の参加が多いため、ステップアップ編として年齢や学年にあった絵本やブックトークに適した本の紹介をしていただきました。グループワークも実施し、プログラムの作り方の実践や発表を実施したことでスキルアップに繋げることができました。		・読み聞かせボランティア養成講座は、継続していただきたい。 ・ボランティア養成講座には新たな受講生の拡大ができると思います。ボランティアの輪が広がり、子ども達に読書の楽しみが広がっていくことを願います。	
2 市民協働事業		イ) 市民との協働により、市民団体による自主イベント等の図書館事業の充実を図ります	読み聞かせボランティアや図書館サポーター、市民や市民団体へ協力を募り、市民と連携をして図書館事業の更なる充実を図ります。	記述	読み聞かせボランティアに協力いただき、夏と冬にはおはなし会のスペシャル版を実施しました。たくさん子どもたちを楽しんでもらえました。また、環境整備と配架やイベント準備の補助を3名の図書館サポーターに協力いただき、図書館事業の充実と施設の環境美化に取り組みました。常に玄関まわりや図書館周辺を綺麗に保つことができ、来館者に喜んでいただいています。			
取組実績			読み聞かせボランティア養成講座(全2回)では、国分寺図書館ボランティア所属で県立図書館の子どもの読書ボランティア指導者でもある方を講師に招いて実施しました。参加者の多くが既にボランティアに属されていたため、スキルアップを目的にグループワークや発表の場を設けていただきました。					
4 利用者への接遇の向上								
1 職員の接遇と人材育成		ア) 図書館業務マニュアルによる接客研修の充実と人材育成を図り、誰もが気軽に立ち寄りやすい環境作りに努めます	県立図書館主催の各種研修に積極的に参加し、スタッフのスキルアップを目指します。また、eラーニングによる研修を継続して受講します。	記述	レファレンス応用研修や中堅職員のステップアップ研修、新人スタッフの接客研修等スタッフのスキルに合わせて各種研修を受講しました。受講後は研修内容を報告書にまとめ、スタッフ間で共有しています。		・スタッフのスキルアップは来館者の利用継続意欲と利用増加につながる。今後もサービス向上に努めてほしい。	
取組実績			レファレンス対応に関する研修のほか接客や利用者対応について学ぶ研修に参加しました。グループワークやロールプレイングをして対応について実践的に学ぶことができました。研修参加後はスタッフ間で情報の共有をしています。今後も図書館サービスの向上に努めてまいります。					

総 評（南河内図書館）

【所見等】

- ・利用者さんが今図書館に何を求めているかを常日頃念頭に置くことは、大事かと思います。
- ・お忙しいなか様々な企画・事業を通し、親しみやすい、利用しやすい図書館づくりをめざし努力されている様子が伺えます。感謝申し上げます。
- ・図書館と公民館が同じ区画にあるので、連携して講座等を行ってほしい。
- ・南河内小中学校が近くにあるので、児童・生徒に図書館に足を運んでもらえるよう努めてほしいです。
- ・絵本が充実していますが、分かりづらいので、分かりやすい表示・区別があればと思います。
- ・2Fレファレンス図書で古く読みづらいものは更新してほしい。例えば国史大系等。資料が1Fと2Fに分かれていますが、1箇所にとめることはできないでしょうか。
- ・文学関係なら、詩集は詩集でそろえて陳列してほしい。俳句・短歌も同じ(ジャンルごとの陳列)評論については、たとえば漱石についてならやはりまとめて陳列してほしい。歴史関係なら時代別に陳列。
- ・高校生向けの岩波ジュニア新書がそろっています。これらの本は大人が読んでも十分満足できる本ですが、活用されていないようであり、残念に思います。
- ・図書館職員の皆様の日頃の努力がよく理解できました。これからも市民や利用者へのニーズにあった環境の構成、図書の充実をお願いいたします。
- ・自主グループ「ゆうがおブックサークル」や国分寺図書館の「ティーンズ読書クラブ」などが中心となって、「ビブリオバトル」が普及するといいと思う。石橋高校生の「ビブリオバトル」全国優勝を広め、小中高生の読書活動推進のきっかけづくりに期待する。
- ・児童書を探すなら南河内図書館という印象がある。蔵書が豊富。季節に合わせた絵本紹介の棚を見るのも楽しい。
- ・蔵書が多いせいか全体的に雑然としているような感じを受ける。少しの時間でも座って読める空間がほしい。
- ・トイレの洋式が少ない。改修は必要。
- ・児童書の収集に力を注いでいただいていて、様々な資料が揃っています。低年齢の子どもを持つ親へのサポートや講座が充実していて、子どもたちとその親にとって、親しみやすい図書館と思います。広いロビーを利用した、特色ある展示にいつも注目しています。一方、一般書の棚の方は、少し窮屈に感じています。